緊急連絡先

消防（火事・救急） 119　　警察（事件・事故） 110

市役所	那珂川市（災害対策本部）	092-953-2211
市役所	防災行政無線の音声確認	092-953-3879
消防	春日・大野城・那珂川消防組合消防本部	0180-999-888
消防	春日・大野城・那珂川消防署	092-584-1191
消防	春日・大野城・那珂川消防署　西出張所	092-952-6000
警察	春日警察署 春日警察署　那珂川警部交番 春日警察署　南畑駐在所	092-580-0110
その他	福岡管区気象台	092-725-3600
その他	春日那珂川水道企業団	092-571-7003
その他	九州電力（株）　福岡南営業所 福岡営業所	0120-986-930 0120-986-928
その他	西部ガス（株）　お客さまサービスセンター	0570-000-312
その他	NTT（電話サービスの故障など）	113または 0120-444-113

メール配信サービス

防災メール・まもるくん

© CyberConnect2 Co., Ltd.

福岡県が提供する防災情報などのメール配信システムです。

登録方法　QRコードからも登録できます。

❶ 空メール送信
mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp

❷ HPから登録
http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/

（①空メール送信）

（②HPから登録）

緊急速報メール

気象庁が配信する情報や、市が発信する避難情報を、特定地域内のスマートフォン・携帯電話に対して一斉配信します。観光や仕事、一時的に滞在している人も受信できます。

※登録不要、受信料無料。各携帯電話会社のホームページなどをご確認ください。

災害用伝言サービス

災害用伝言ダイヤル（171）

災害用伝言ダイヤル（171）は、地震などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。

利用方法

「171」をダイヤル

音声ガイダンスが流れます

伝言を録音するとき「1」

伝言を再生(確認)するとき「2」

音声ガイダンスが流れます

被災地の方の電話番号

※市外局番からダイヤル
携帯電話番号も
利用できます

伝言を吹き込む（30秒以内）

伝言を聞く

利用可能な環境　固定電話、携帯電話、IP電話、公衆電話 ほか

くわしくは▶ NTT西日本　災害用伝言ダイヤル（171）
http://www.ntt-west.co.jp/dengon/

災害用伝言板

災害の発生時、被災地域の住居者がインターネットを経由して災害用伝言板にアクセスし、電話番号をキーとして伝言情報（文字）の登録・確認ができます。

利用方法

災害用伝言板にアクセス
（インターネットまたは災害用アプリ）

伝言を登録する場合「登録」を選択

伝言を確認する場合「確認」を選択

選択肢から選ぶまたはコメントを入力する
・「無事です。」
・「被害があります。」
・「自宅に居ます。」
・「避難所に居ます。」等
・自由に伝言を入力する（100文字）以内

被災地の方の電話番号を入力する

メッセージを確認する

利用可能な環境　パソコン、スマートフォン、携帯電話、タブレット ほか

NTT西日本　災害用伝言板（web171）
くわしくは▶ http://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/
携帯電話各社の災害用伝言板専用ページ

体験利用日

- 毎月1日及び15日
- 正月三が日（1月1日～1月3日）
- 防災週間（8月30日～9月5日）
- 防災とボランティアの週間（1月15日～1月21日）

那珂川市 総合防災マップ

保存版
令和2年（2020年）3月作成

自助　自分の命は自分で守る

共助　自分たちの地域は自分たちで守る

災害時の避難場所・連絡先などを書き込みましょう！

避難場所	
水害・土砂災害のとき	
地震のとき	

家族が離ればなれになったときの集合場所	緊急連絡先 名前	緊急連絡先 電話番号

水害・土砂災害ハザードマップの見方

確認したいポイント

❗自宅等のある場所で指定されている洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域など

❗避難場所の位置 ❗自宅から避難場所へ向かう経路 ❗避難経路中の危険箇所

※災害時に危険と思われる箇所（河川より低い道路、防護柵のない水路など）を自分の目で見て確認しておくことも大事です。

区域の見方

洪水浸水想定区域

河川が氾濫した場合の「浸水する範囲（浸水域）」と「浸水の深さ（浸水深）」を示しています。

（平成30年4月 福岡県作成）

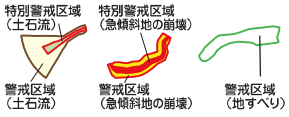
内水浸水想定区域

市内の側溝や水路において、内水氾濫（詳しくは57ページ参照）が発生した場合の「浸水する範囲（浸水域）」を示しています。

（平成31年4月 那珂川市作成）

土砂災害警戒区域・特別警戒区域

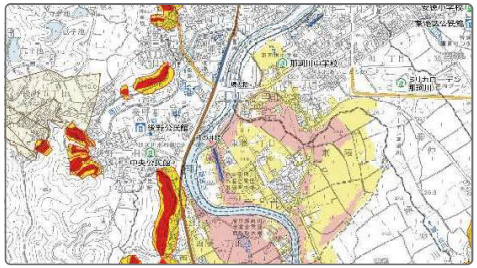
福岡県が令和2年3月現在で告示している「急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）」、「土石流」、「地すべり」の指定区域を示しています。（詳しくは59ページ参照）



100年に一度程度の大雨

水害・土砂災害ハザードマップ -計画規模(L1)-

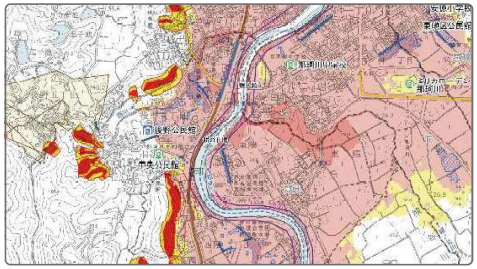
328㎜/24時間の雨が降った場合



1,000年に一度程度の大雨

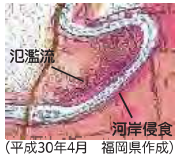
水害・土砂災害ハザードマップ -想定最大規模(L2)-

961㎜/24時間の雨が降った場合



家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流・河岸侵食）

想定最大規模の洪水浸水想定区域をもとに、家屋の倒壊をもたらすような氾濫の発生が予想される区域を示しています。



（平成30年4月　福岡県作成）

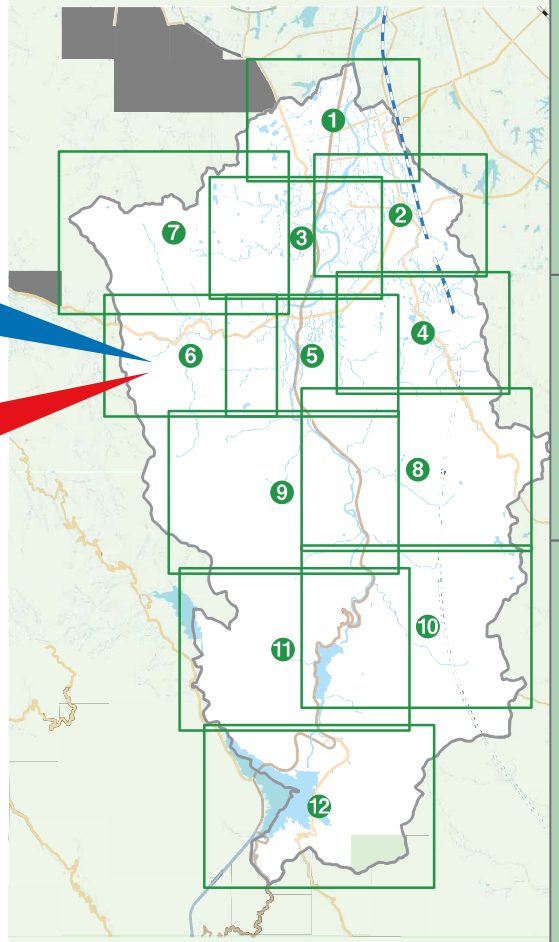
水害・土砂災害ハザードマップ索引

①～⑫の各エリアで、

-計画規模(L1)-

-想定最大規模(L2)-

のマップを交互に掲載しています。



地区	行政区	該当ページ
南畑地区	五ケ山	⑩(P.41～P.44) ⑪(P.45～P.48) ⑫(P.49～P.52)
	市ノ瀬	⑧(P.33～P.36) ⑨(P.37～P.40) ⑩(P.41～P.44) ⑪(P.45～P.48) ⑫(P.49～P.52)
	埋金	⑧(P.33～P.36) ⑨(P.37～P.40)
	不入道	④(P.17～P.20) ⑤(P.21～P.24) ⑧(P.33～P.36) ⑨(P.37～P.40)
	成竹	⑧(P.33～P.36) ⑨(P.37～P.40) ⑪(P.45～P.48)
	寺倉	⑧(P.33～P.36) ⑨(P.37～P.40)
	南面里	⑤(P.21～P.24) ⑥(P.25～P.28) ⑨(P.37～P.40)
岩戸地区	西畑	⑥(P.25～P.28) ⑦(P.29～P.32)
	別所	③(P.13～P.16) ⑤(P.21～P.24) ⑥(P.25～P.28) ⑦(P.29～P.32)
	井尻	⑤(P.21～P.24) ⑥(P.25～P.28)
	山田	④(P.17～P.20) ⑤(P.21～P.24)
	西隈	②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16) ⑦(P.29～P.32)
	後野	②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16) ⑦(P.29～P.32)
	道善	①(P.5～P.8) ②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16)
	恵子	①(P.5～P.8) ②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16) ⑦(P.29～P.32)
片縄地区	片縄谷口	①(P.5～P.8) ②(P.9～P.12)
	片縄内田	①(P.5～P.8)
	片縄観音堂	①(P.5～P.8)
	片縄新町	①(P.5～P.8)
	下片縄	①(P.5～P.8)
	下片縄西	①(P.5～P.8)
	片縄今池	①(P.5～P.8)
	片縄浦ノ原	①(P.5～P.8)
	片縄丸ノ口	①(P.5～P.8) ⑦(P.29～P.32)
	片縄ときわ台	①(P.5～P.8) ⑦(P.29～P.32)
	片縄緑	①(P.5～P.8)
安徳地区	上梶原	②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16) ④(P.17～P.20) ⑤(P.21～P.24) ⑧(P.33～P.36)
	下梶原	②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16) ④(P.17～P.20)
	安徳	②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16) ④(P.17～P.20) ⑤(P.21～P.24)
	東隈	②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16)
	仲	①(P.5～P.8) ②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16)
	五郎丸	②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16)
	今光	①(P.5～P.8)
	松木	①(P.5～P.8) ②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16)
	中原	①(P.5～P.8) ②(P.9～P.12)
	王塚台	②(P.9～P.12) ③(P.13～P.16)
	松原	②(P.9～P.12)
	向原	②(P.9～P.12)

避難所一覧（水害・土砂災害時）

避難場所一覧（地震時）は、63ページをご覧ください。

■ **指定緊急避難場所** 災害から命を守ることを最優先として緊急に災害の危険から逃れるための場所。

● **指定避難所** 災害により住宅を失った場合等において、一定期間避難生活をする場所。（原則指定緊急避難場所を兼ねます）

地区			名称	場所	住所	災害種別（○：使用可能 ×：使用不可 △：必要に応じて使用可能） 水害 L1（24時間雨量328mm）	水害 L2（24時間雨量961mm）	土砂災害	掲載ページ
南畑	■	●	南畑小学校	多目的教室	埋金530-1	○	○	△	33
		●		体育館					
岩戸		●	岩戸小学校	※状況に応じて	西隈2-6-43	×	×	△	9
	■	●	中央公民館	館内	後野1-5-1	○	△	○	14
	■	●	市民体育館	館内	恵子4-1-1	○	○	○	14
	■	●	岩戸北小学校	体育館	恵子1-1-1	○	×	○	5
	■		西畑公民館	館内	西畑975	○	○	○	26
	■		後野公民館	館内	後野4-9-2	○	○	○	14
	■		恵子教育集会所	館内	恵子2-7-1	○	○	○	5
	■		恵子児童館	館内	恵子4-1-2	○	○	○	5
片縄	■	●	片縄小学校	体育館	片縄北1-15-1	○	○	○	5
	■	●	那珂川北中学校	体育館	片縄西3-26-1	○	○	○	5
	■	●	福岡女子商業高等学校	体育館	片縄北1-4-1	○	○	△	5
	■		北地区公民館	館内	片縄5-86	○	○	○	5
	■		片縄第１公民館	館内	片縄8-98	○	△	○	5
	■		今池公民館	館内	片縄北5-17-14	○	○	○	5
	■		片縄孫四郎公民館	館内	片縄北3-17-31	○	○	○	6
	■		片縄第６公民館	館内	片縄北7-11-11	○	○	○	5
	■		片縄第３公民館	館内	片縄北2-17-1	○	○	○	5
	■		片縄第５公民館	館内	片縄西3-22-5	○	○	○	5
安徳	■	●	安徳南小学校	体育館	上梶原1-1-1	○	○	○	9
	■	●	那珂川南中学校	体育館	上梶原1-2-1	○	○	○	17
		●	那珂川中学校	※状況に応じて	仲3-19-1	×	×	○	9
	■	●	ミリカローデン那珂川	館内	仲2-5-1	○	×	○	9
	■	●	安徳北小学校	体育館	五郎丸1-11	○	△	○	6
	■	●	安徳小学校	体育館	松木2-134	○	○	○	9
	■		東地区公民館	館内	五郎丸3-9-19	○	○	○	9
	■		上梶原公民館	館内	上梶原735-3	○	○	○	17
	■		下梶原公民館	館内	下梶原1-9-3	○	○	○	9
	■		安徳公民館	館内	安徳224-2	○	○	○	9
	■		五郎丸公民館	館内	五郎丸2-57	○	○	○	9
	■		松木公民館	館内	松木2-167	○	○	○	9
	■		中原公民館	館内	中原6-8-1	○	○	○	6
	■		観晴が丘公民館	館内	観晴が丘4-7	○	○	○	10
	■		王塚台公民館	館内	王塚台2-146	○	○	○	9

福祉避難所 一般の避難所生活が困難な要配慮者（高齢者、障がいのある人など）を受け入れるための施設。
※災害の状況や避難者の状況を踏まえて、市が開設し、開設場所は別途お知らせします。

防災情報の入手方法

情報伝達の流れ

防災関係機関：気象庁／福岡県／那珂川市

インターネット
- 気象庁 ホームページ
- 福岡県 防災ホームページ
- 那珂川市役所 ホームページ など

テレビ・ラジオ
- データ放送
- ケーブルテレビ
- ラジオ など

電話
- 那珂川市役所
- 警察・消防
- 国土交通省・福岡県などの防災関係機関

情報収集 → 市民のみなさん

メールなど
- 福岡県防災メール［まもるくん］
- 緊急速報メール など

その他
- 防災行政無線（戸別受信機、外部スピーカー）
- 広報車 など

情報配信 → 市民のみなさん

那珂川市からの防災情報

- 那珂川市役所ホームページ https://www.city.nakagawa.lg.jp/
- 防災行政無線の音声確認 092-953-3879
  ※放送が聞こえにくかったり、聞き逃したりした場合に確認できます。
- 那珂川市公式Twitter https://twitter.com/nakagawacity
- 那珂川市公式Facebook（なかがわTopics） http://www.facebook.com/nakagawatopics

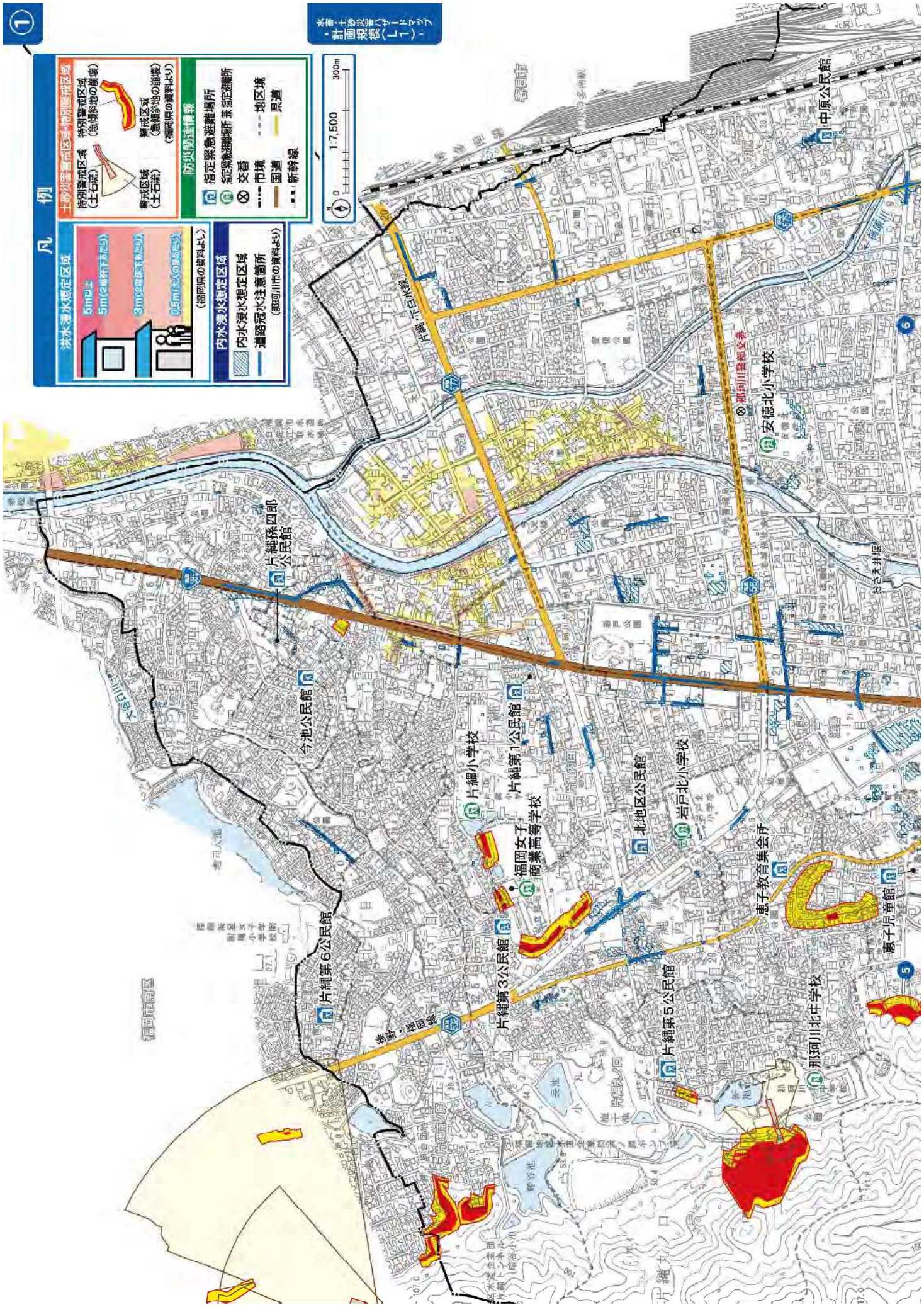
インターネットからの情報

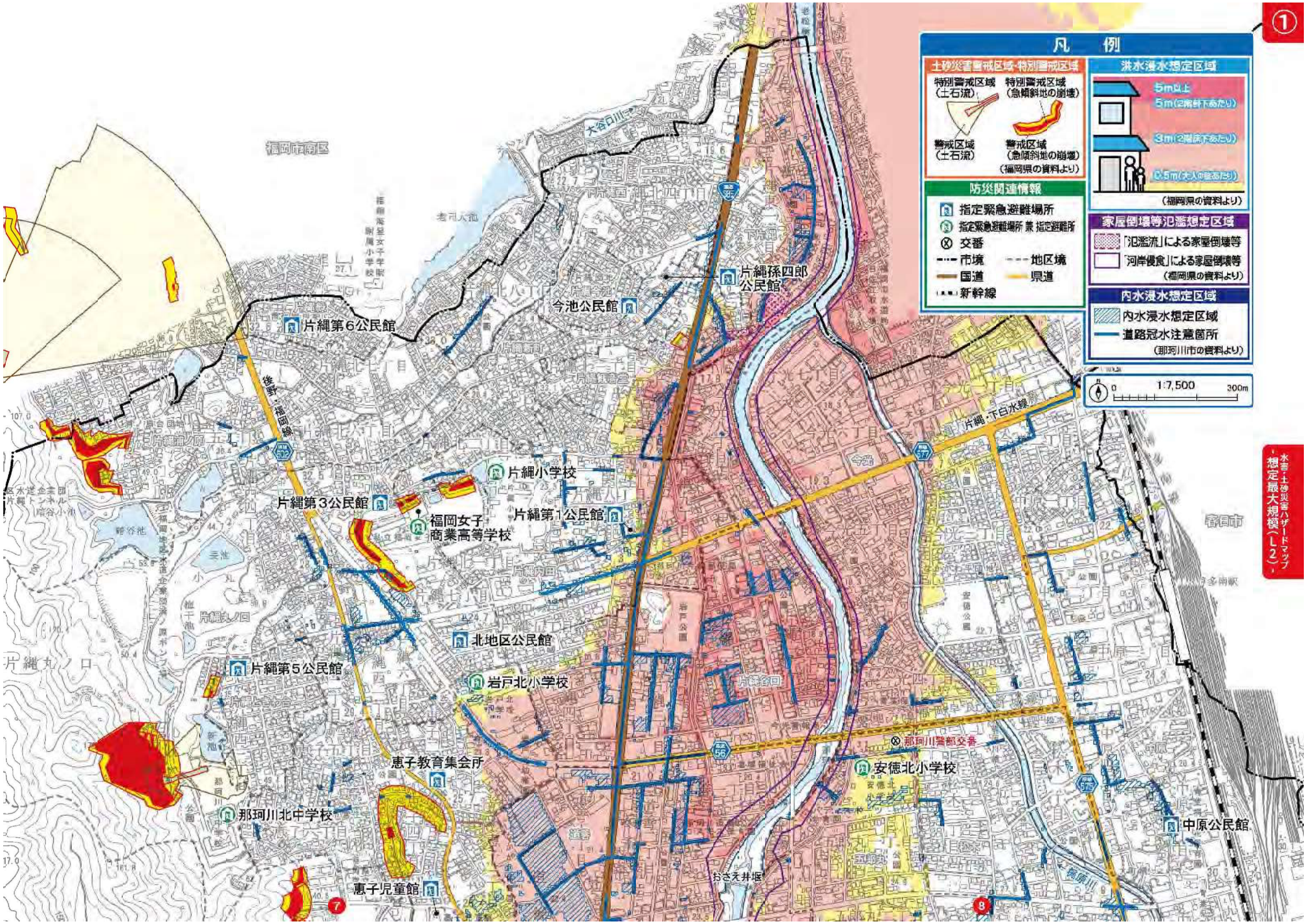
ニュース等の配信
- Yahoo!JAPAN …… https://www.yahoo.co.jp/
- NHKニュースWEB …… https://www3.nhk.or.jp/news/
- 防災関連のスマートフォンアプリ …… Yahoo!防災速報など

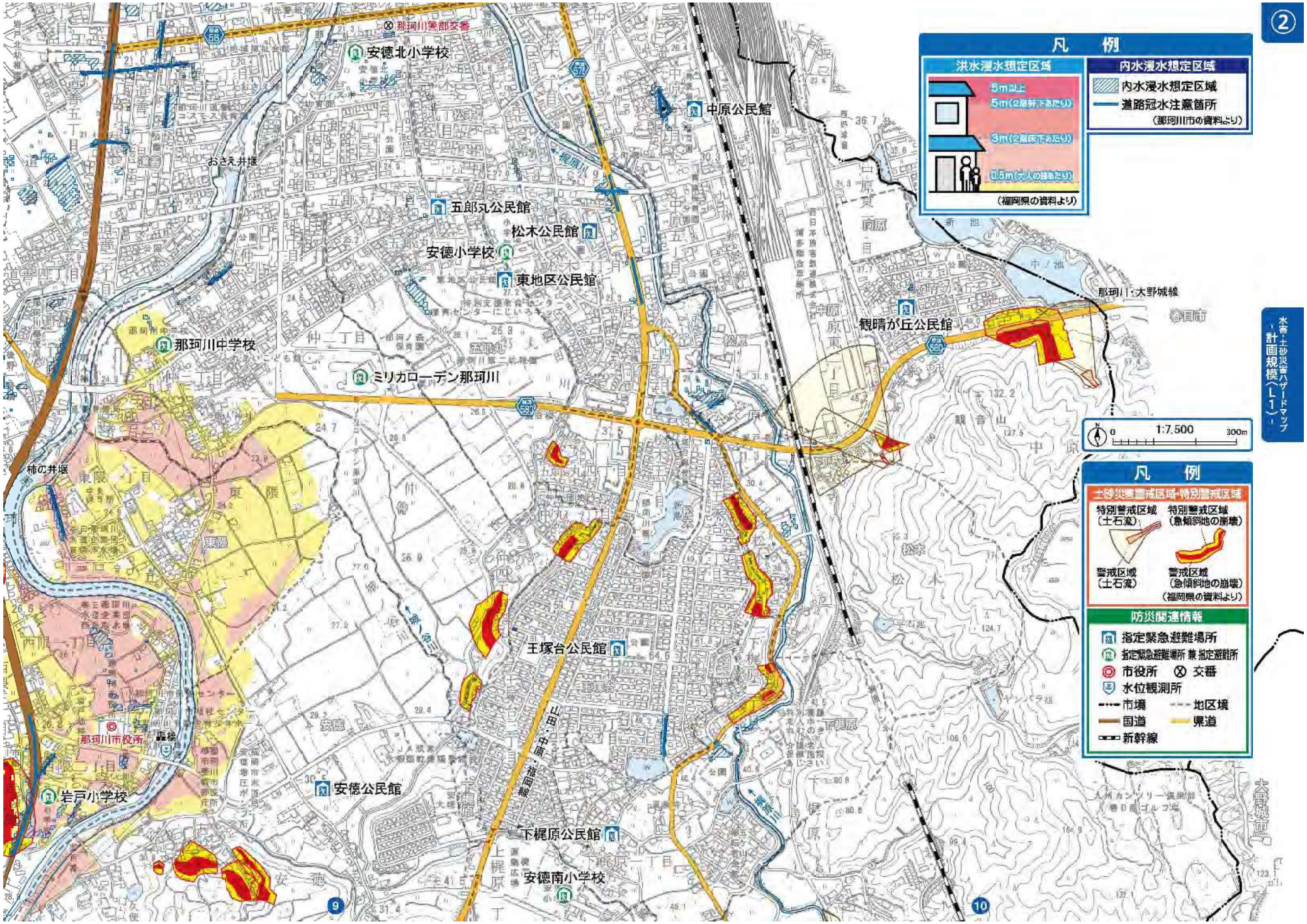
防災気象情報の配信
- 気象庁ホームページ …… https://www.jma.go.jp/
  天気予報や警報・注意報、大雨・洪水警報の危険度分布などをリアルタイムで配信しています。
  ○雨雲の動き（高解像度降水ナウキャスト）○洪水警報の危険度分布 → 58ページ
  ○大雨警報（浸水害）の危険度分布　○大雨警報（土砂災害）の危険度分布 → 60ページ
- 国土交通省　川の防災情報 …… http://www.river.go.jp/
  水位観測所や雨量観測所の状況を確認できます。
- 福岡県　防災ホームページ …… https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/
  ○河川防災情報：福岡県内の雨量・水位・ダム・カメラの状況を確認できます。
  ○土砂災害危険度情報：福岡県内の土砂災害警戒情報の発表状況や危険度を確認できます。

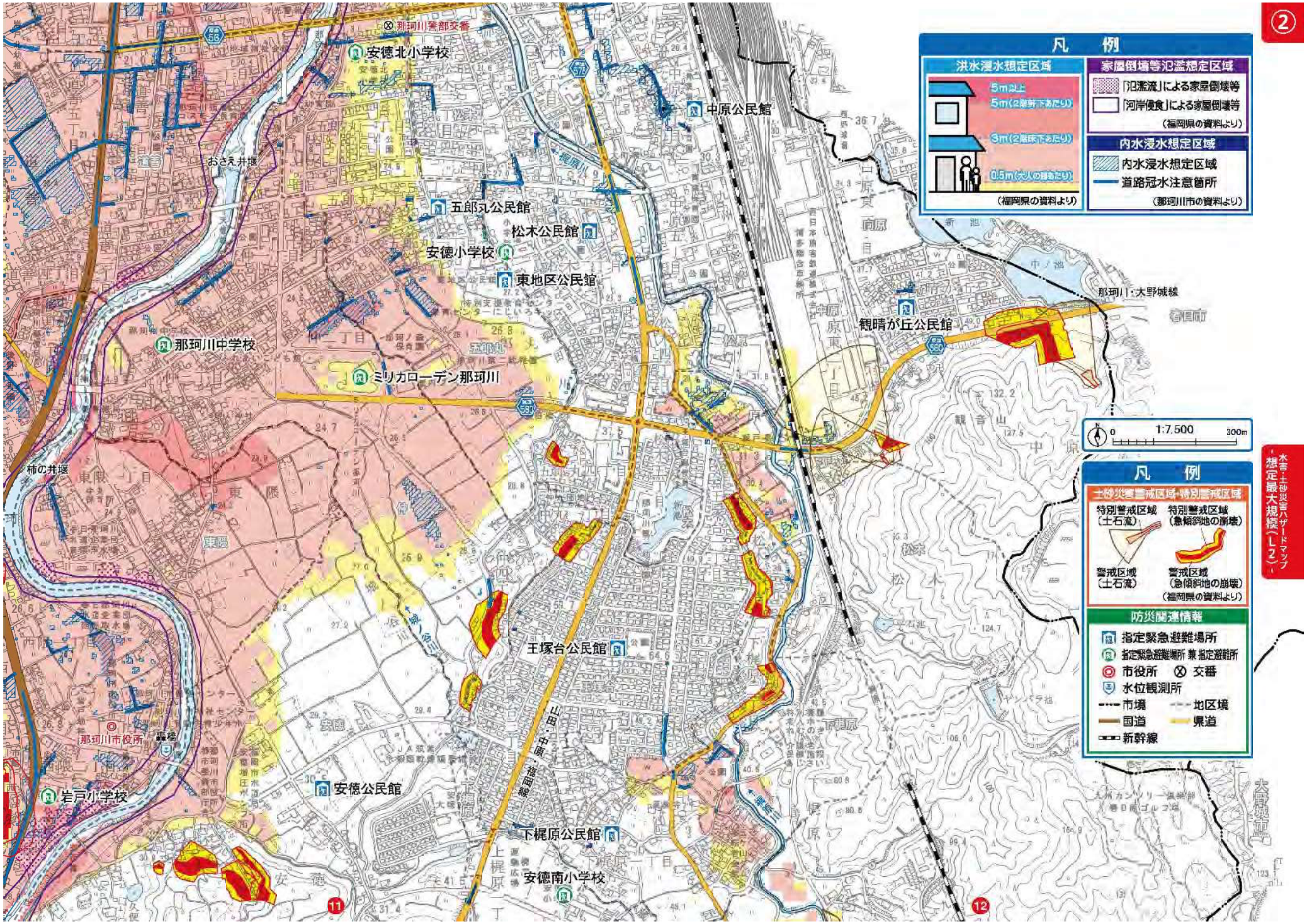
テレビ（データ放送）からの情報

地上デジタル放送対応のテレビでは、リモコンの『d』ボタン を押すことで天気予報や災害に関する情報を確認することができる「データ放送」を配信しています。
NHKや民放各局で配信されており、河川水位や雨量の状況も知ることができます。

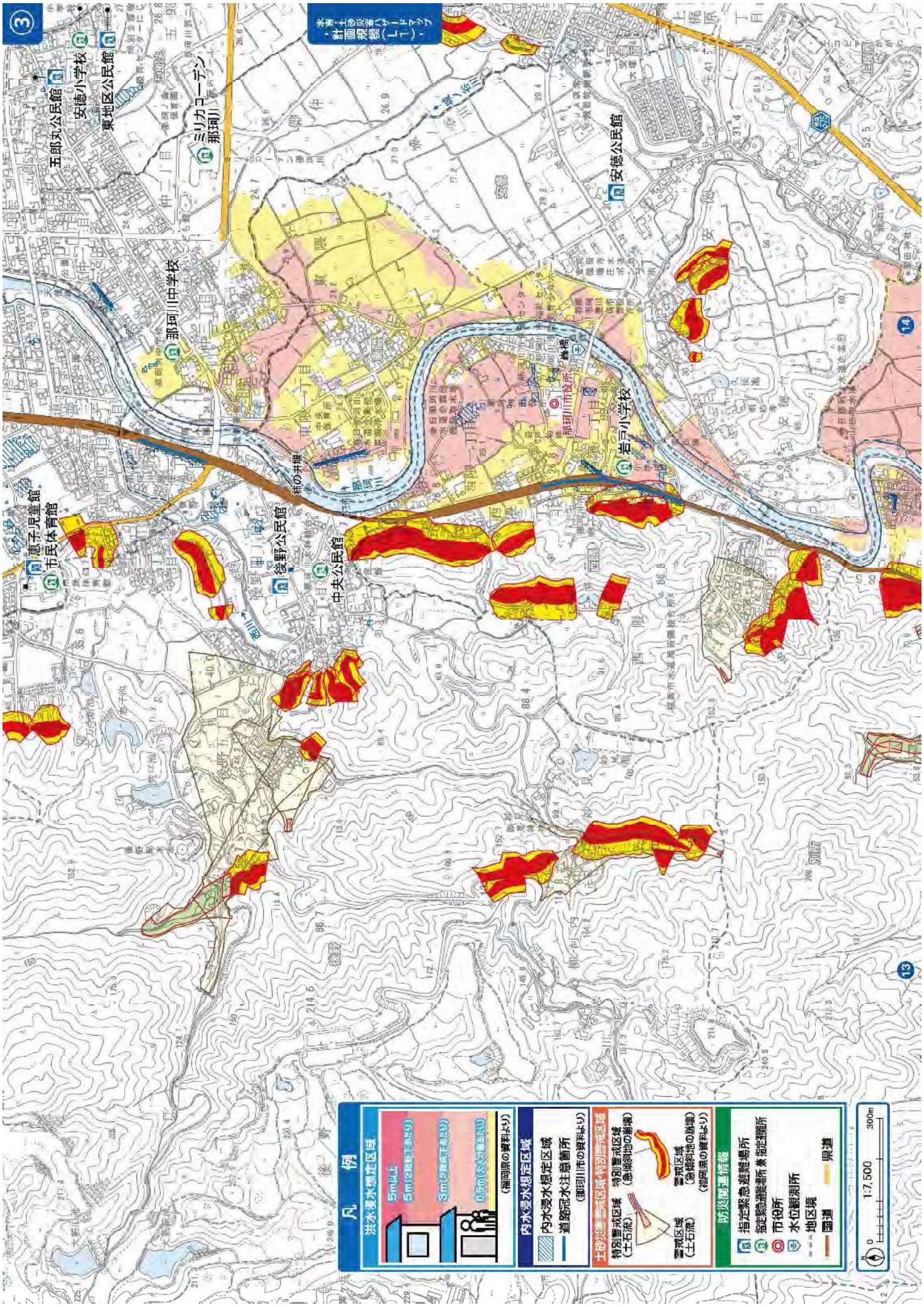

①
凡　例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m(2階建て)
3m(2階建て)
0.5m(人の腰)
(福岡県の資料より)
内水浸水想定区域
内水浸水想定区域
道路冠水注意箇所
(那珂川市の資料より)
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域
(土石流)
特別警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
警戒区域
(土石流)
警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
(福岡県の資料より)
防災関連情報
指定緊急避難場所
(指定緊急避難場所 兼 指定避難所)
交番
市境
地区境
国道
県道
新幹線
1:7,500
0
300m
計画規模(L1)
洪水・土砂災害ハザードマップ
片縄孫四郎公民館
今池公民館
片縄第6公民館
片縄第3公民館
片縄小学校
福岡女子商業高等学校
片縄第1公民館
北地区公民館
岩戸北小学校
片縄第5公民館
那珂川北中学校
恵子教育集会所
恵子児童館
安徳北小学校
中原公民館
那珂川警察署交番
おさえ井堰
老司八池
福岡市南区
福岡・那珂川線
片縄・下臼水線

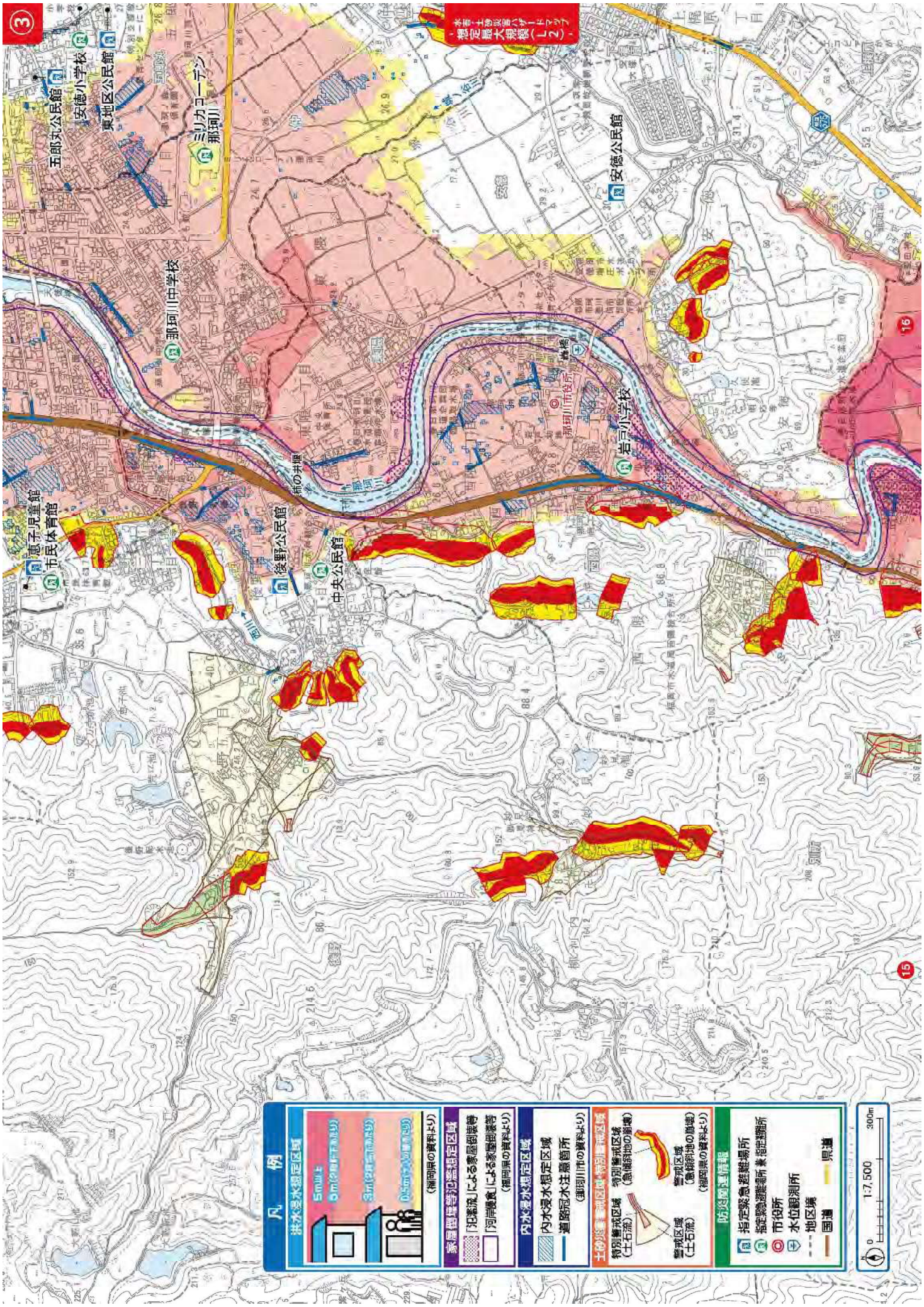

①
凡　例
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域（土石流）
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
指定緊急避難場所
指定緊急避難場所 兼 指定避難所
交番
市境
地区境
国道
県道
新幹線
洪水浸水想定区域
5m以上
5m（2階軒下あたり）
3m（2階床下あたり）
0.5m（大人の腰あたり）
（福岡県の資料より）
家屋倒壊等氾濫想定区域
「氾濫流」による家屋倒壊等
「河岸侵食」による家屋倒壊等
（福岡県の資料より）
内水浸水想定区域
内水浸水想定区域
道路冠水注意箇所
（那珂川市の資料より）
0
1:7,500
300m
水害・土砂災害ハザードマップ
想定最大規模（L2）
福岡市南区
大谷口川
老司大池
片縄孫四郎公民館
今池公民館
片縄第6公民館
後野・福岡線
片縄小学校
片縄第3公民館
福岡女子商業高等学校
片縄第1公民館
北地区公民館
片縄第5公民館
岩戸北小学校
恵子教育集会所
那珂川北中学校
恵子児童館
那珂川警部交番
安徳北小学校
中原公民館
おさえ井堰
片縄・下白水線
春日市
多賀駅
7
8

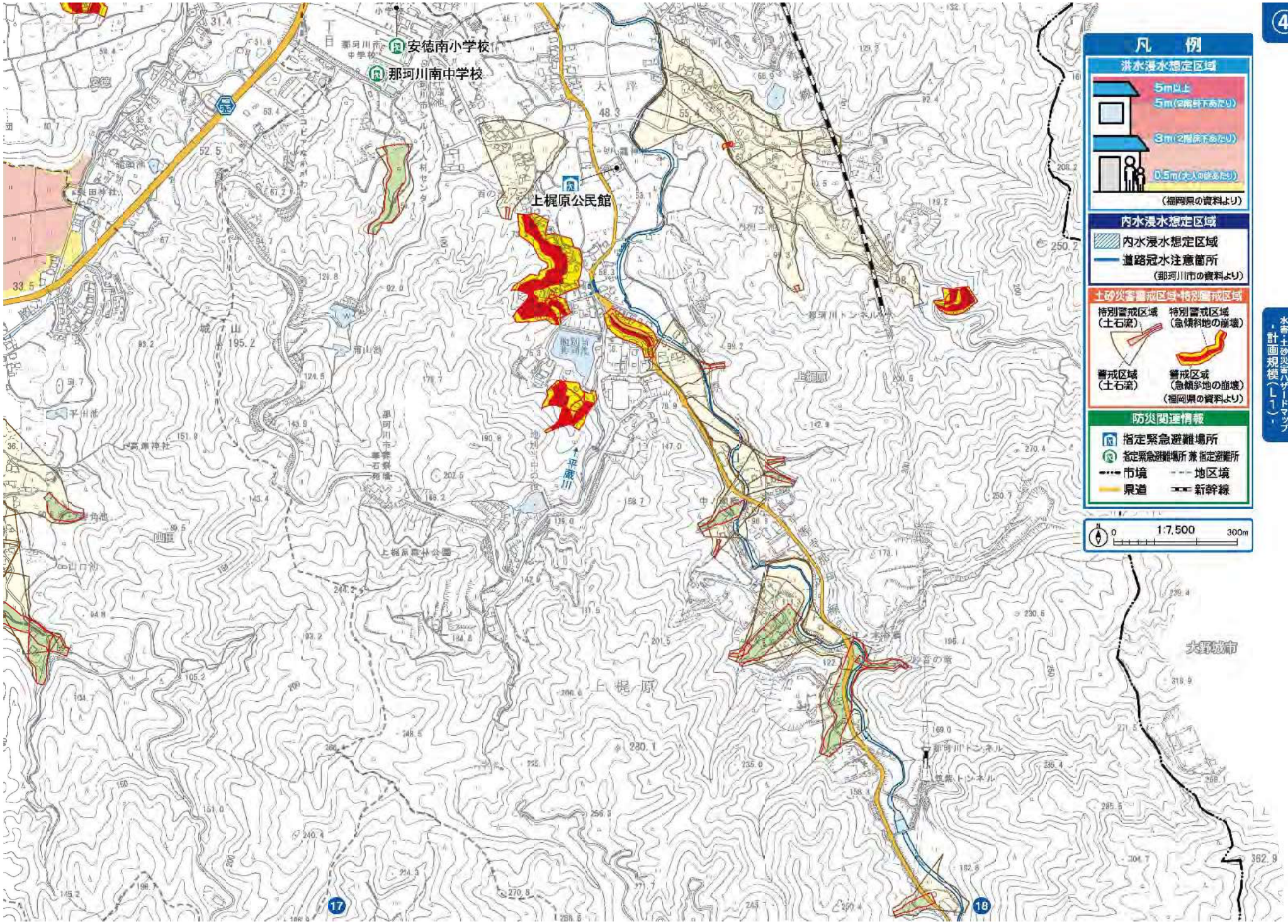

②
凡　例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m(2階軒下あたり)
3m(2階床下あたり)
0.5m(大人の腰あたり)
(福岡県の資料より)
内水浸水想定区域
内水浸水想定区域
道路冠水注意箇所
(那珂川市の資料より)
水害・土砂災害ハザードマップ
-計画規模(L1)-
1:7,500
0
300m
凡　例
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域(土石流)
特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)
警戒区域(土石流)
警戒区域(急傾斜地の崩壊)
(福岡県の資料より)
防災関連情報
指定緊急避難場所
指定緊急避難場所 兼 指定避難所
市役所
交番
水位観測所
市境
地区境
国道
県道
新幹線
那珂川警部交番
安徳北小学校
中原公民館
おさえ井堰
五郎丸公民館
松木公民館
安徳小学校
東地区公民館
那珂川中学校
ミリカローデン那珂川
観晴が丘公民館
那珂川・大野城線
柿の井堰
王塚台公民館
那珂川市役所
森橋
岩戸小学校
安徳公民館
下梶原公民館
安徳南小学校
中原・田山・国道
梶原川
9
10

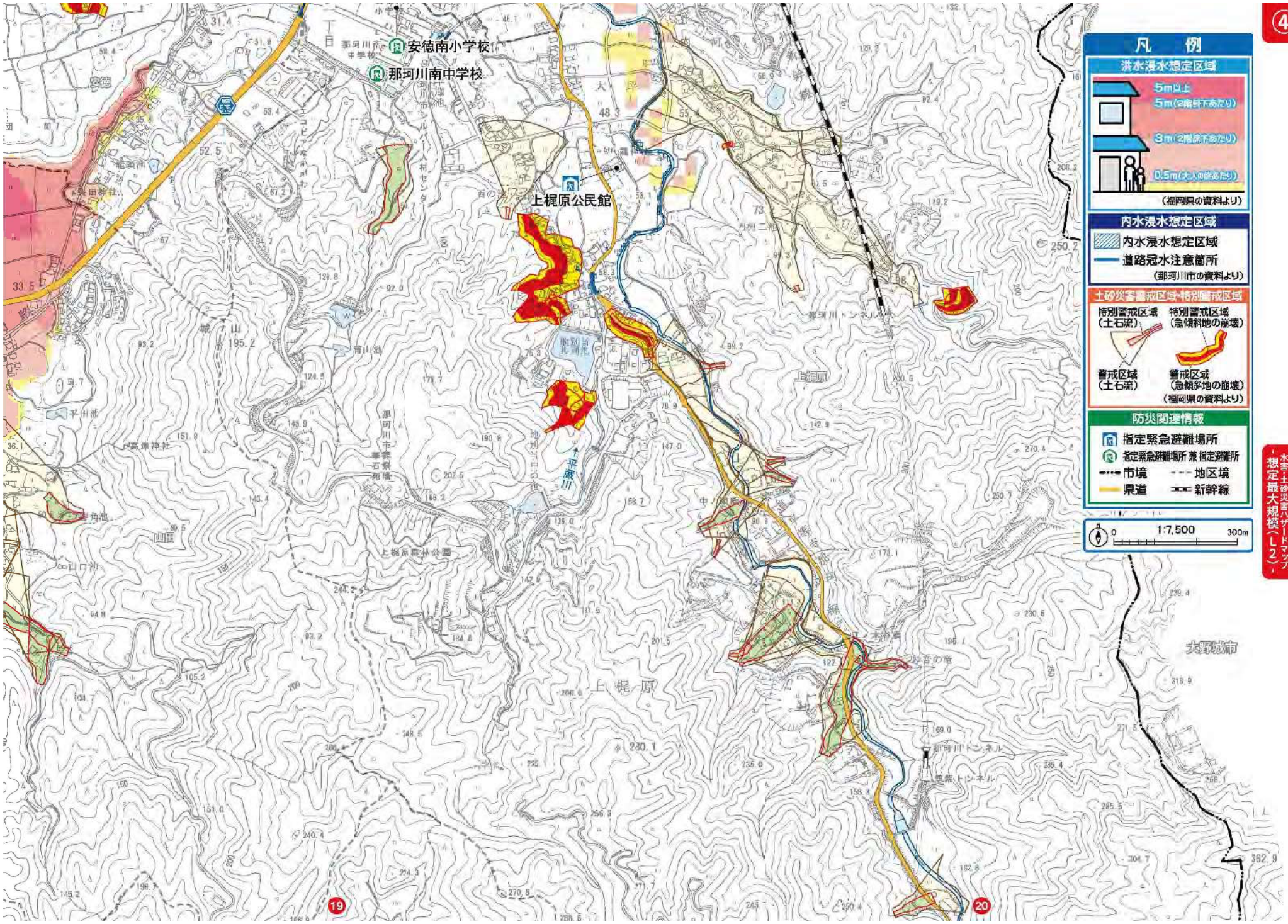


水害・土砂災害ハザードマップ
想定最大規模(L2)

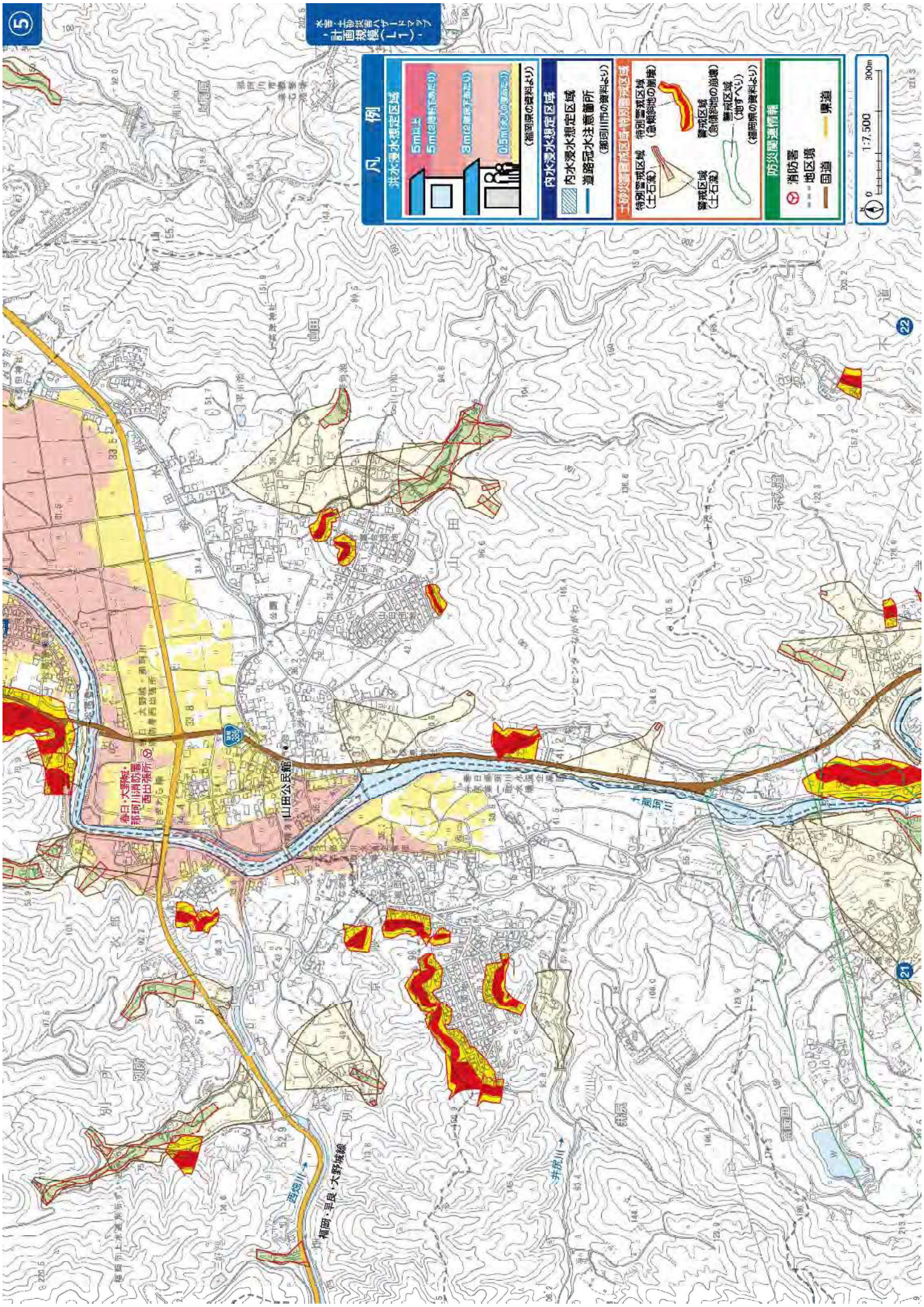

③
水害・土砂災害ハザードマップ
- 計画規模（L1） -
恵子児童館
市民体育館
五郎丸公民館
安徳小学校
東地区公民館
ミリカコーデン
那珂川
那珂川中学校
後野公民館
中央公民館
那珂川市役所
岩戸小学校
安徳公民館
凡例
浸水深
5m以上
5m未満（1m以上）
3m未満（0.5m以上）
0.5m未満（0.3m以上）
（福岡県の資料より）
内水浸水想定区域
内水浸水想定区域
道路冠水注意箇所
（那珂川市の資料より）
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
特別警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
指定緊急避難場所
指定避難所 兼 指定避難所
市役所
水位観測所
地区境
国道
県道
1:7,500
300m

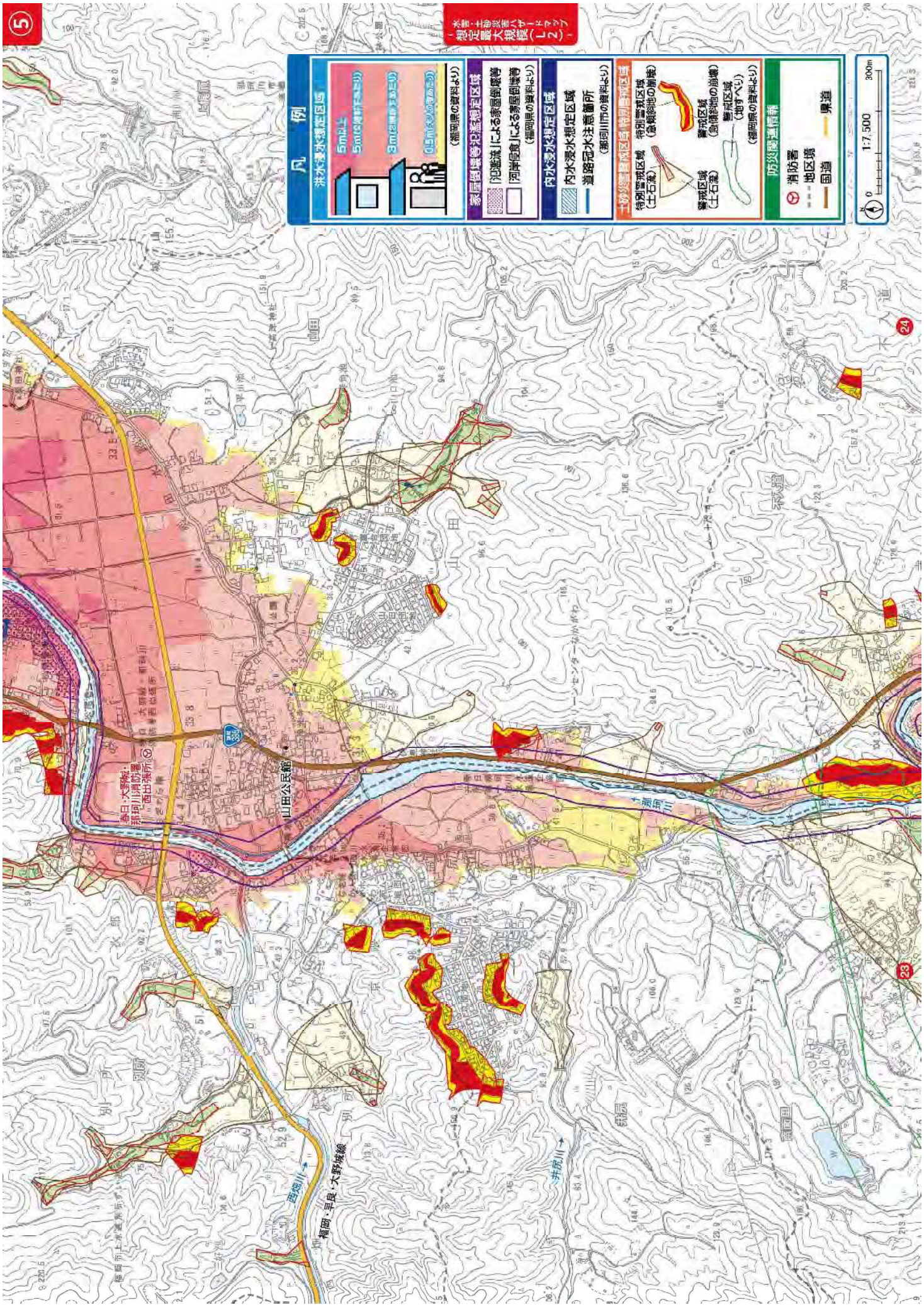

③
凡例
洪水浸水想定区域
5m以上
3m以上
0.5m以上
(福岡県の資料より)
家屋倒壊等氾濫想定区域
「氾濫流」による家屋倒壊等
「河岸侵食」による家屋倒壊等
(福岡県の資料より)
内水浸水想定区域
内水浸水想定区域
道路冠水注意箇所
(那珂川市の資料より)
土砂災害特別警戒区域・警戒区域
特別警戒区域
(土石流)
特別警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
警戒区域
(土石流)
警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
(福岡県の資料より)
防災関連情報
指定緊急避難場所
指定避難所 兼 指定避難所
市役所
水位観測所
地区境
国道
県道
1:7,500
300m
16
15
那珂川中学校
ミリカコーデン
那珂川
五郎丸公民館
安徳小学校
東地区公民館
市民体育館
市民子児童館
後野公民館
中央公民館
柿の井堰
那珂川市役所
岩戸小学校
安徳公民館
安徳

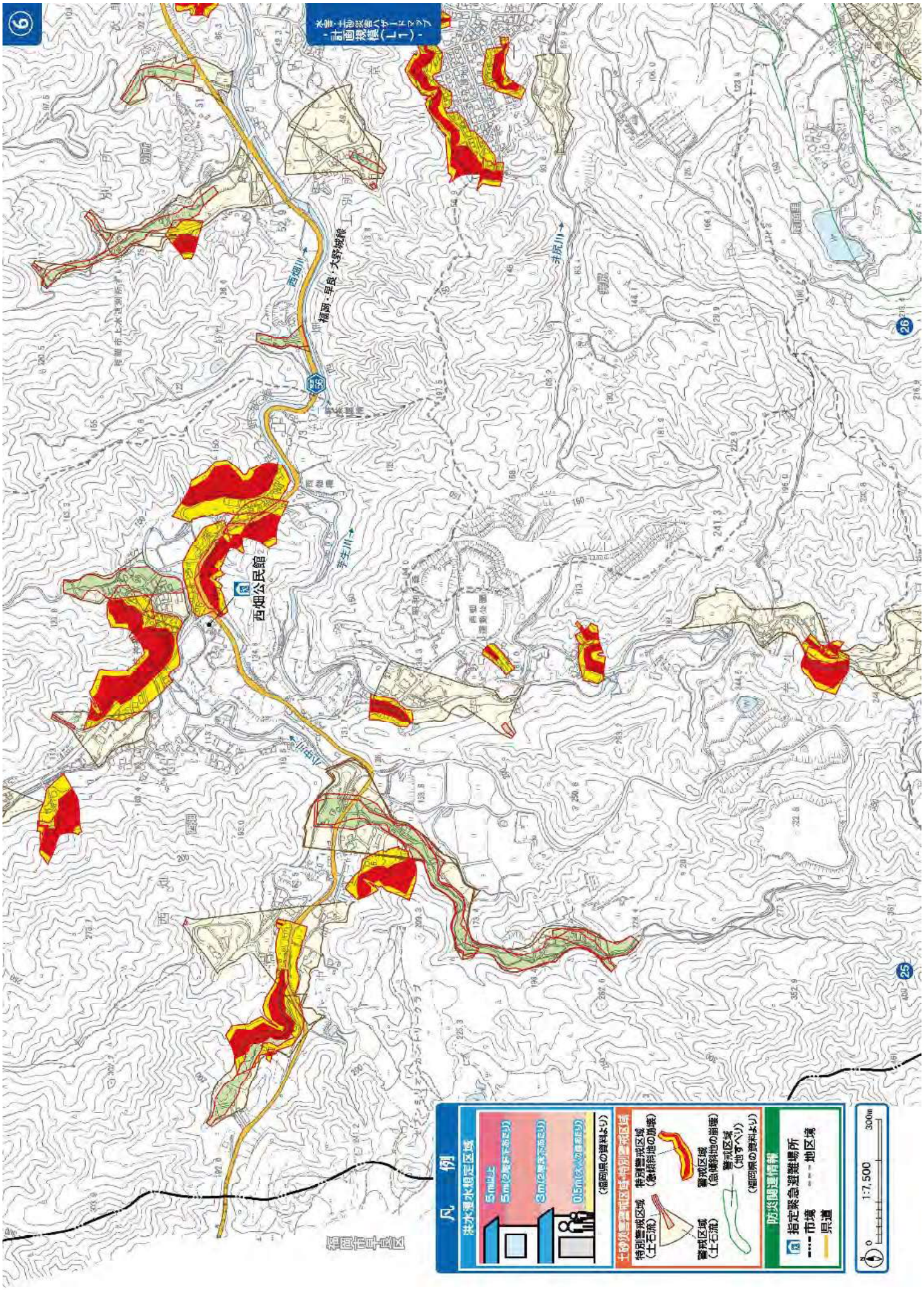

安徳南小学校
那珂川南中学校
上梶原公民館
上梶原
大野城市
凡　例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m(2階軒下あたり)
3m(2階床下あたり)
0.5m(大人の膝あたり)
(福岡県の資料より)
内水浸水想定区域
内水浸水想定区域
道路冠水注意箇所
(那珂川市の資料より)
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域
(土石流)
特別警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
警戒区域
(土石流)
警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
(福岡県の資料より)
防災関連情報
指定緊急避難場所
指定緊急避難場所 兼 指定避難所
市境
地区境
県道
新幹線
0
1:7,500
300m

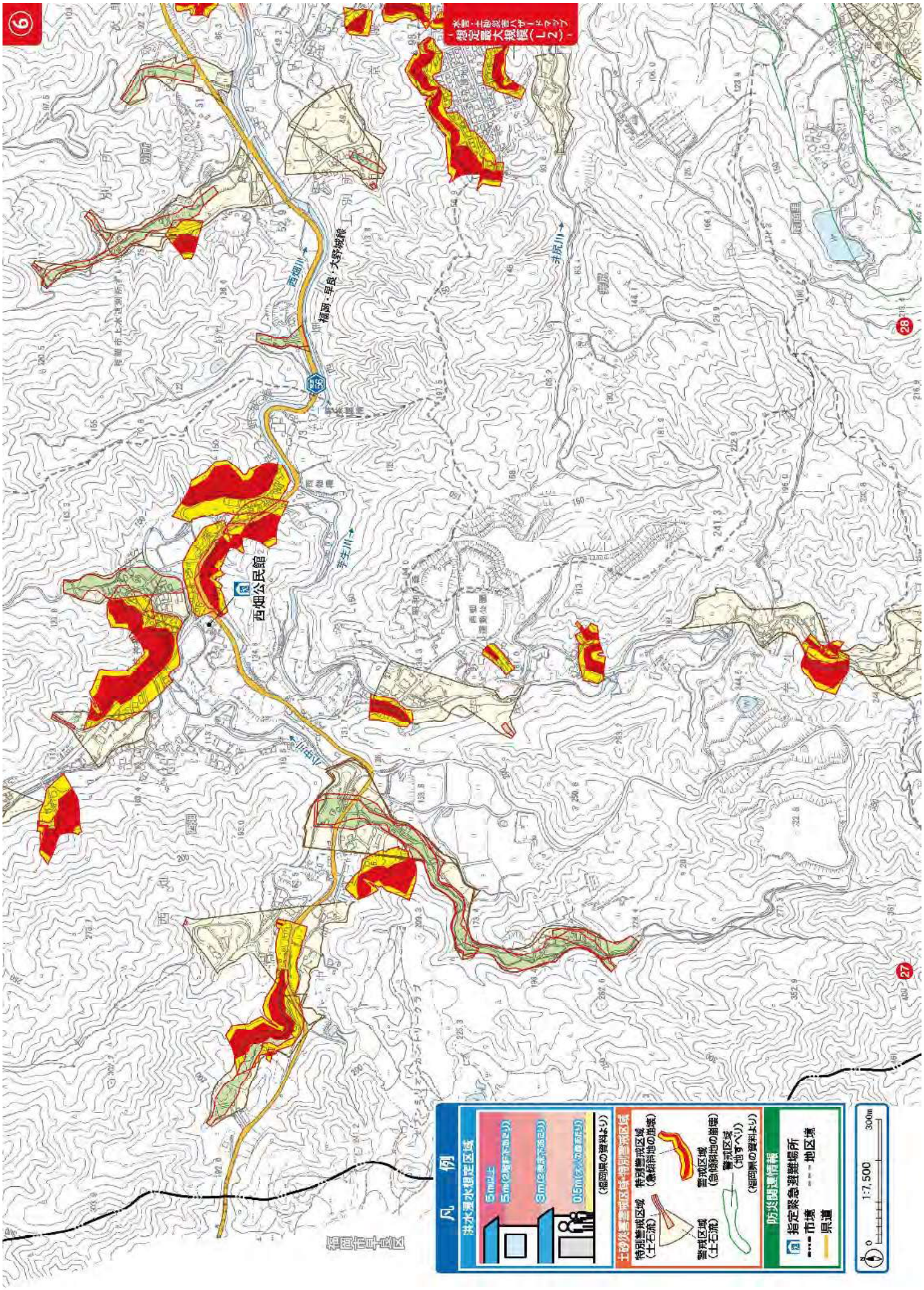


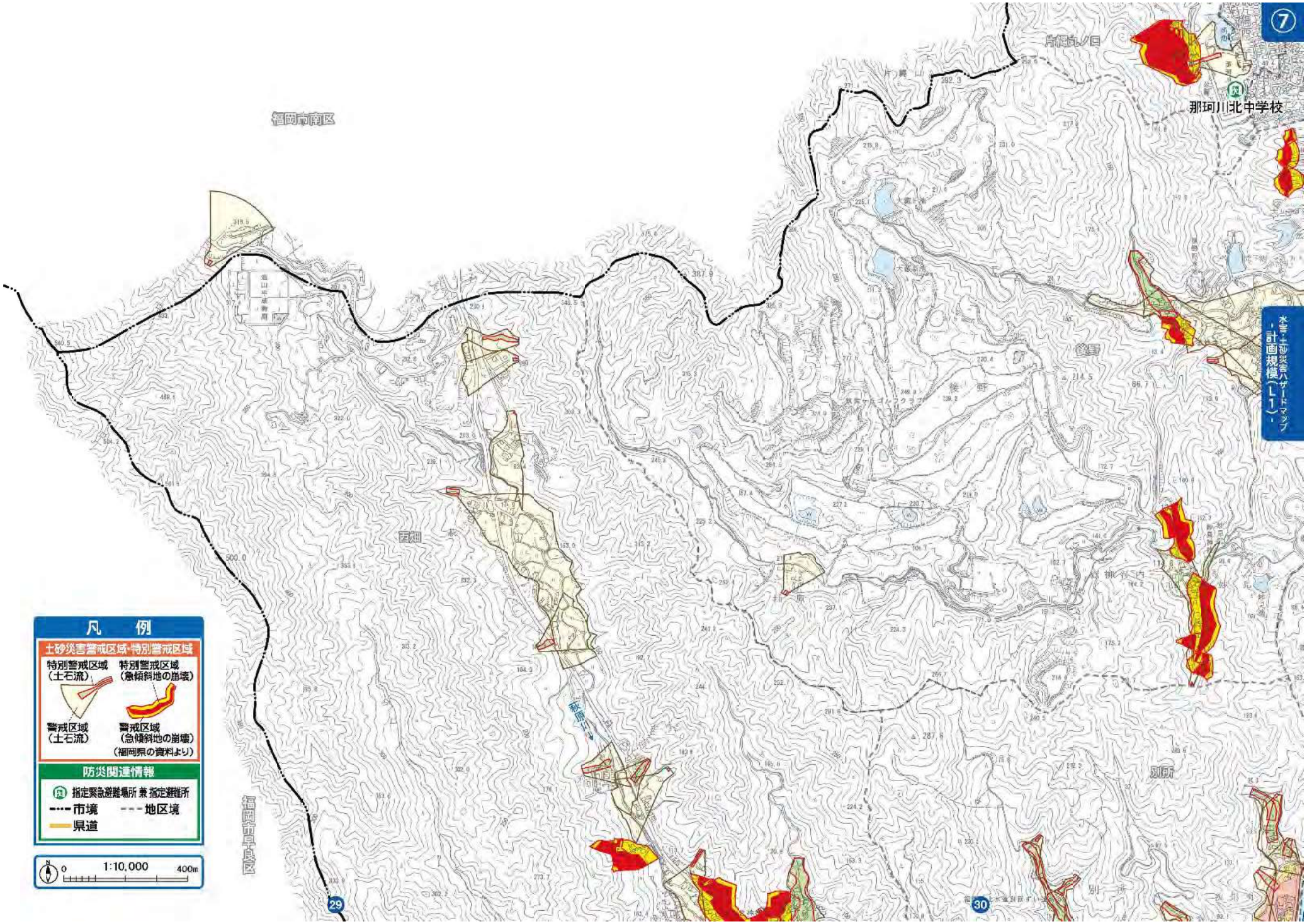
水害・土砂災害ハザードマップ
-想定最大規模(L2)-

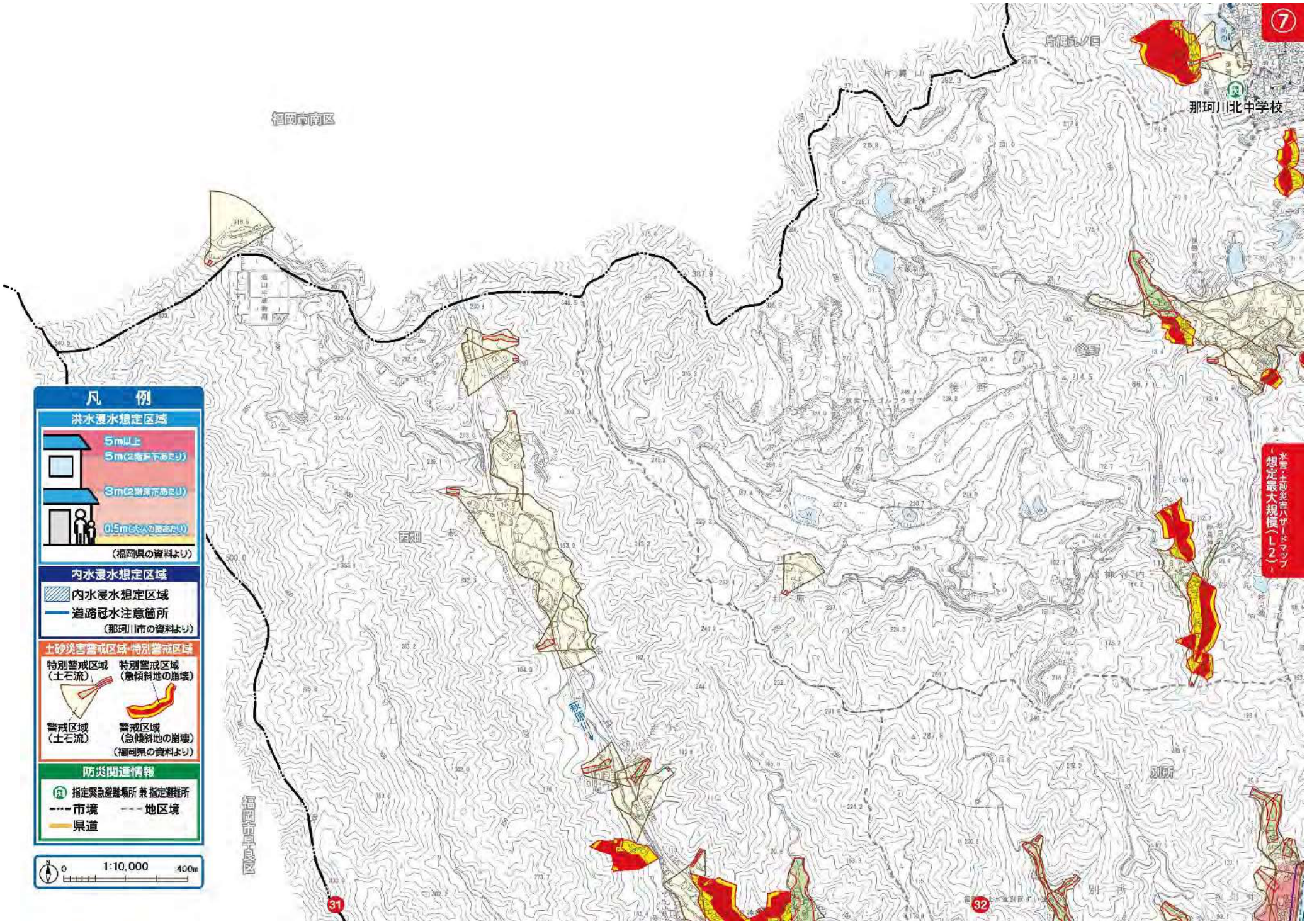

5
大野城市・那珂川市
高潮浸水想定区域（レ1）
凡例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m以下（3m以上）
3m以下（0.5m以上）
0.5m以下
（福岡県の資料より）
内水浸水想定区域
内水浸水想定区域
道路冠水注意箇所
（那珂川市の資料より）
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域（土石流）
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（地すべり）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
消防署
地区境
国道
県道
1:7,500
300m
春日・大野城・那珂川消防署
西出張所
山田公民館
福岡・早良・大野城線
西畑川
井尻川
南畑川
22
21

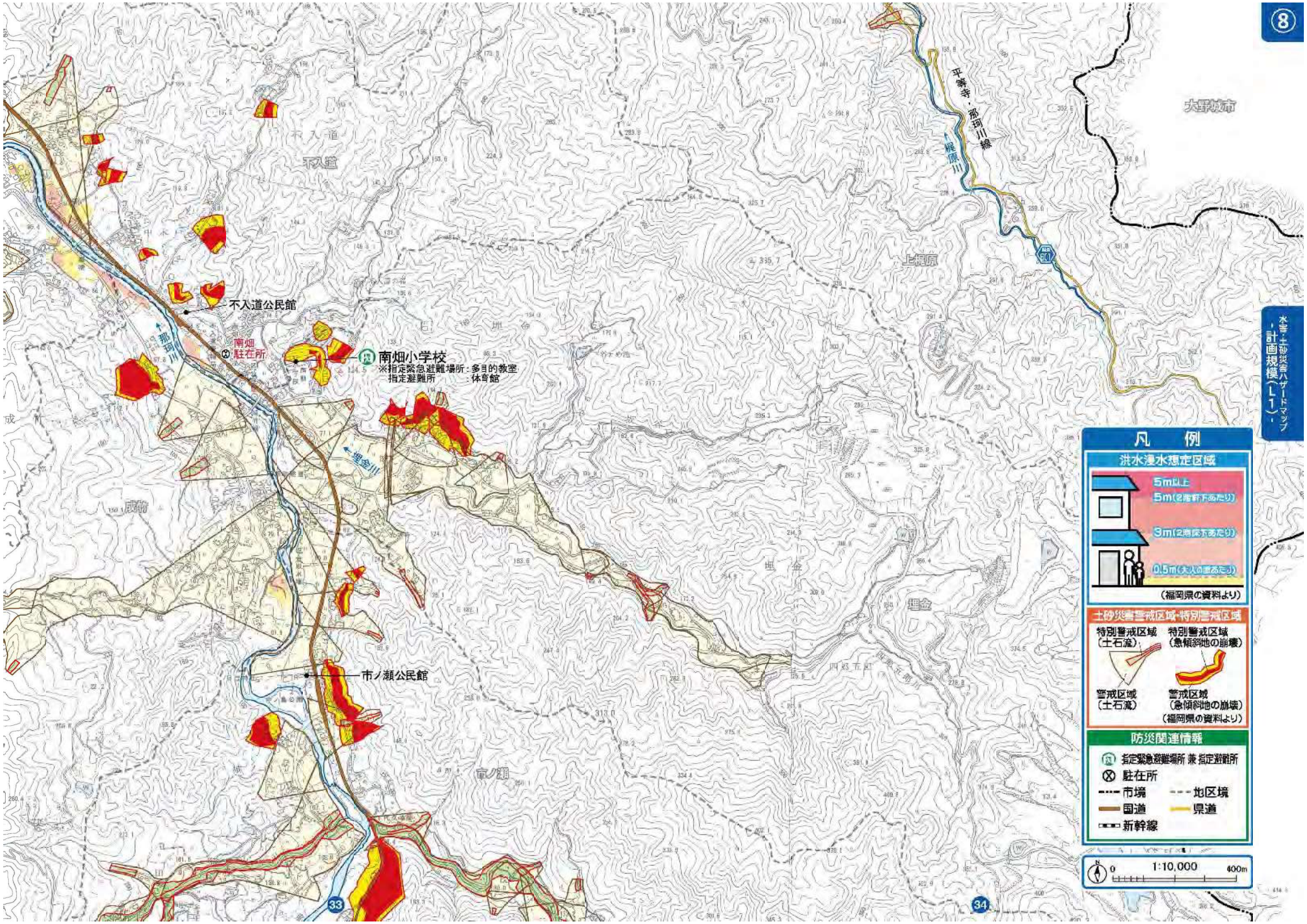

5
凡例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m以満～3m以上
3m以満～0.5m以上
0.5m以満～0m以上
（福岡県の資料より）
家屋倒壊等氾濫想定区域
氾濫流による家屋倒壊等
河岸侵食による家屋倒壊等
（福岡県の資料より）
内水浸水想定区域
内水浸水想定区域
道路冠水注意箇所
（那珂川市の資料より）
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域
（土石流）
特別警戒区域
（急傾斜地の崩壊）
警戒区域
（土石流）
警戒区域
（急傾斜地の崩壊）
警戒区域
（地すべり）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
消防署
地区境
国道
県道
0
1:7,500
300m
春日・大野城・那珂川消防署
西出張所
山田公民館
福岡・早良・大野城線
西畑川
井尻川
福岡市上水道別所ポンプ所
別所
別所川
山田
水城
水城公園
水城ビジターセンター
水城ダム
水城ダム管理所
水城ダム管理事務所
水城ダム管理所
水城ダム管理所
水城ダム管理事務所
水城ダム管理所
水城ダム管理事務所
水城ダム管理所
水城ダム管理事務

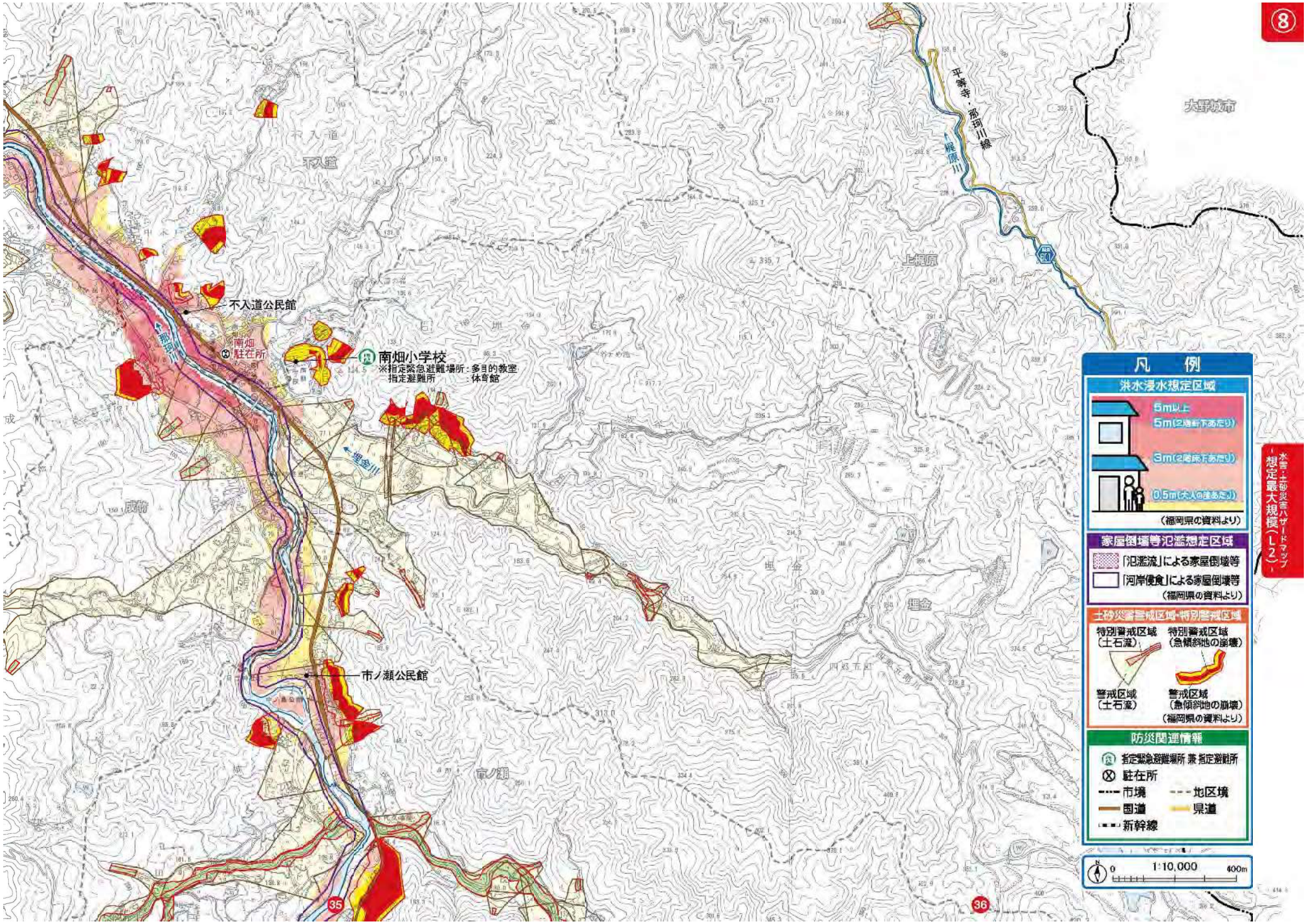

⑨
- (ハ-1) 瀬谷地区 -
ハザードマップ作成計画
西畑公民館
福岡・早良・大野城線
西畑川
芋尻川
芋生川
凡例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m以3m未満
3m以0.5m未満
0.5m以0.3m未満
(福岡県の資料より)
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域
(土石流)
特別警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
警戒区域
(土石流)
警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
警戒区域
(地すべり)
(福岡県の資料より)
防災関連情報
指定緊急避難場所
市境
地区境
県道
0
1:7,500
300m

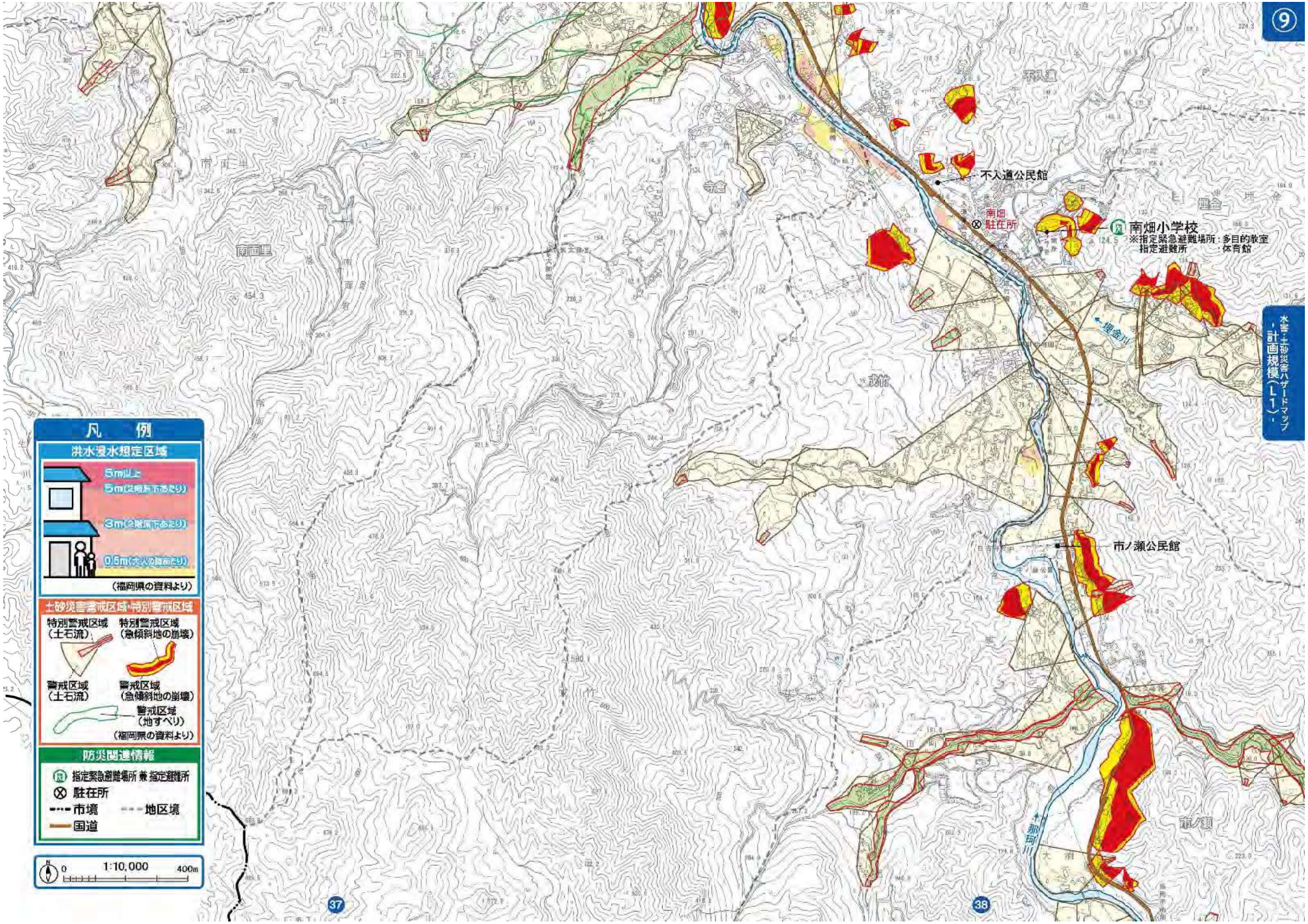

⑥
- 想定最大規模（レベル2）-
西畑公民館
福岡・早良・大野城線
西畑川
芋尻川
芋生川
凡 例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m(2階床下浸水)
3m(2階床下浸水)
0.5m(1階床下浸水)
(福岡県の資料より)
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域（土石流）
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（地すべり）
(福岡県の資料より)
防災関連情報
指定緊急避難場所
市境
地区境
県道
0
1:7,500
300m

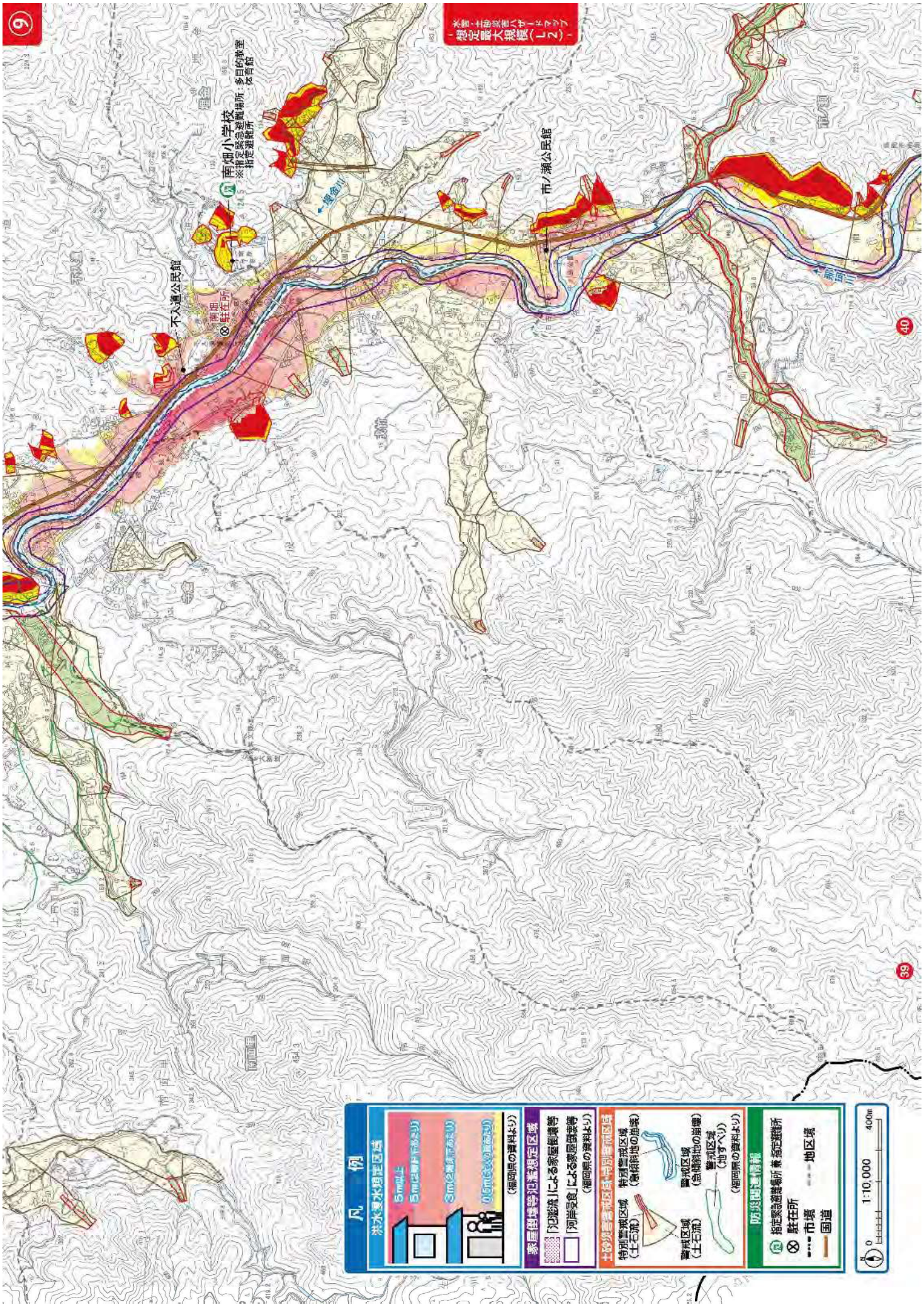

⑦
水害・土砂災害ハザードマップ
-計画規模（L1）-
那珂川北中学校
福岡市南区
福岡市早良区
西畑
別所
凡　例
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域（土石流）
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
指定緊急避難場所 兼 指定避難所
市境
地区境
県道
1:10,000
400m

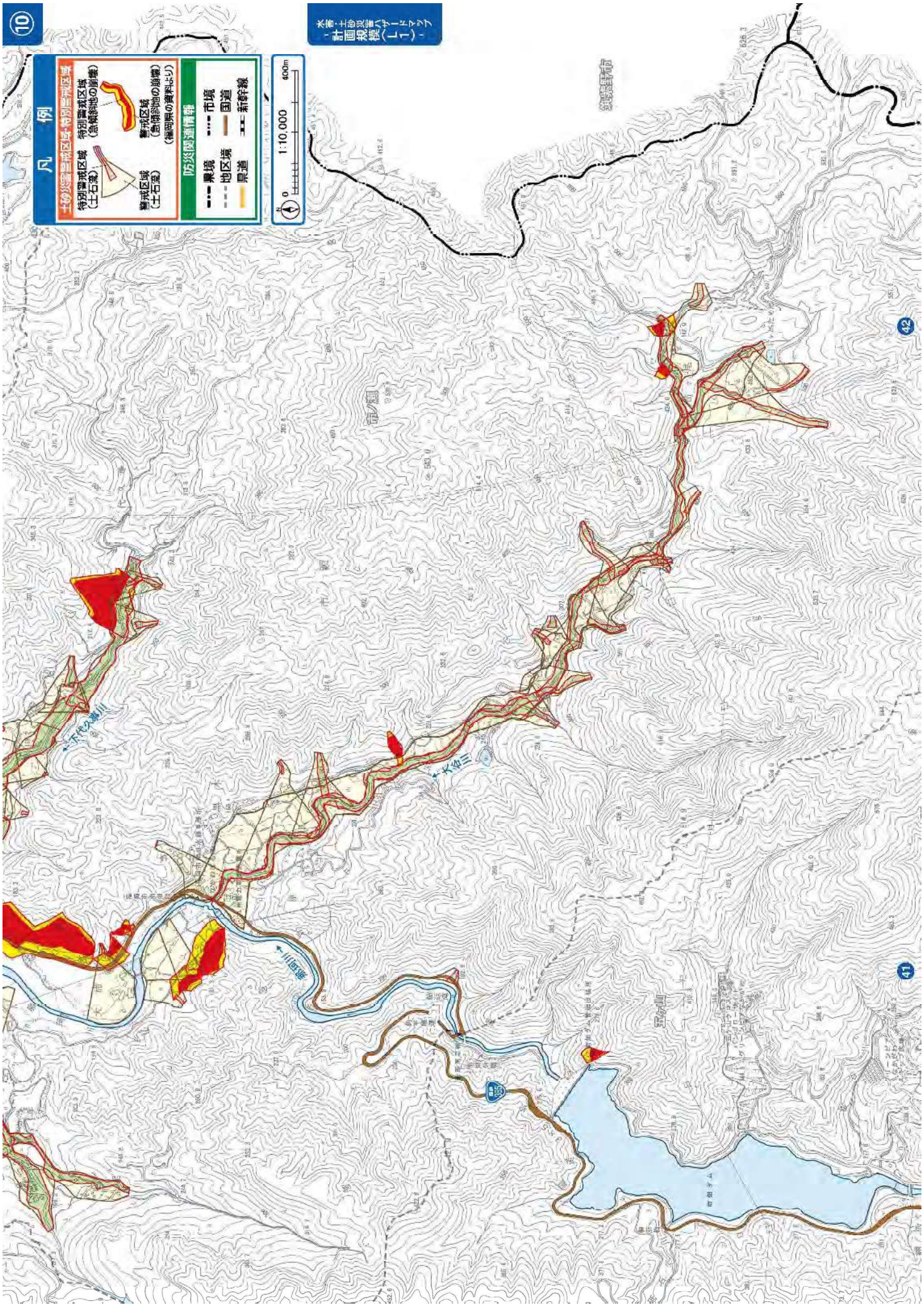

⑦
水害・土砂災害ハザードマップ（想定最大規模（L2））
那珂川北中学校
福岡市南区
福岡市早良区
西畑
別所
凡　例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m(2階軒下あたり)
3m(2階床下あたり)
0.5m(大人の腰あたり)
（福岡県の資料より）
内水浸水想定区域
内水浸水想定区域
道路冠水注意箇所
（那珂川市の資料より）
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域（土石流）
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
指定緊急避難場所 兼 指定避難所
市境
地区境
県道
0
1:10,000
400m

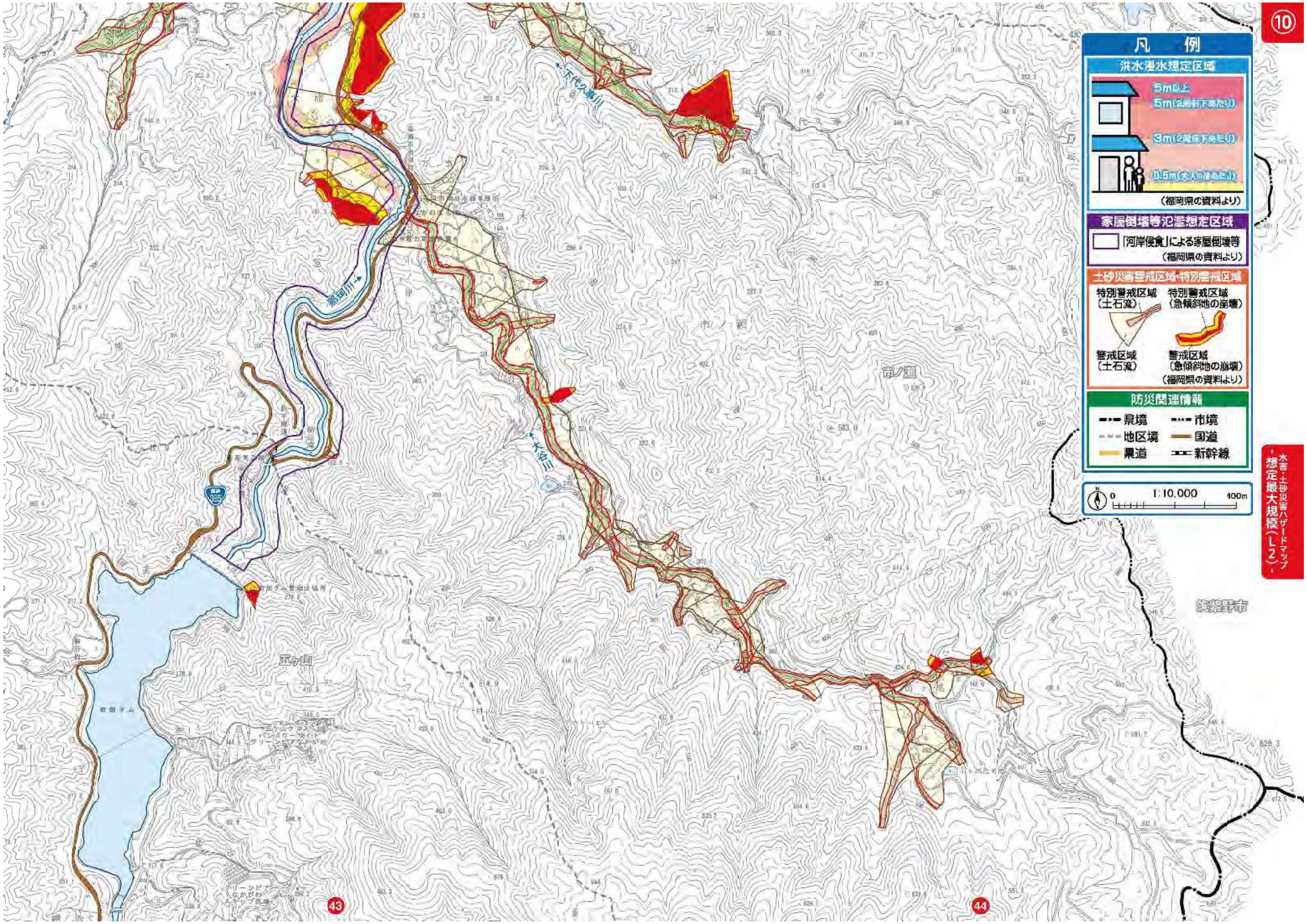

⑧
水害・土砂災害ハザードマップ
-計画規模（L1）-
不入道公民館
南畑
駐在所
南畑小学校
※指定緊急避難場所：多目的教室
指定避難所　：体育館
那珂川
埋金川
市ノ瀬公民館
平等寺・那珂川線
樋原川
大野城市
不入道
上樋原
埋金
市ノ瀬
凡　例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m（2階軒下あたり）
3m（2階床下あたり）
0.5m（大人の腰あたり）
（福岡県の資料より）
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域（土石流）
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
指定緊急避難場所 兼 指定避難所
駐在所
市境
地区境
国道
県道
新幹線
0
1:10,000
400m

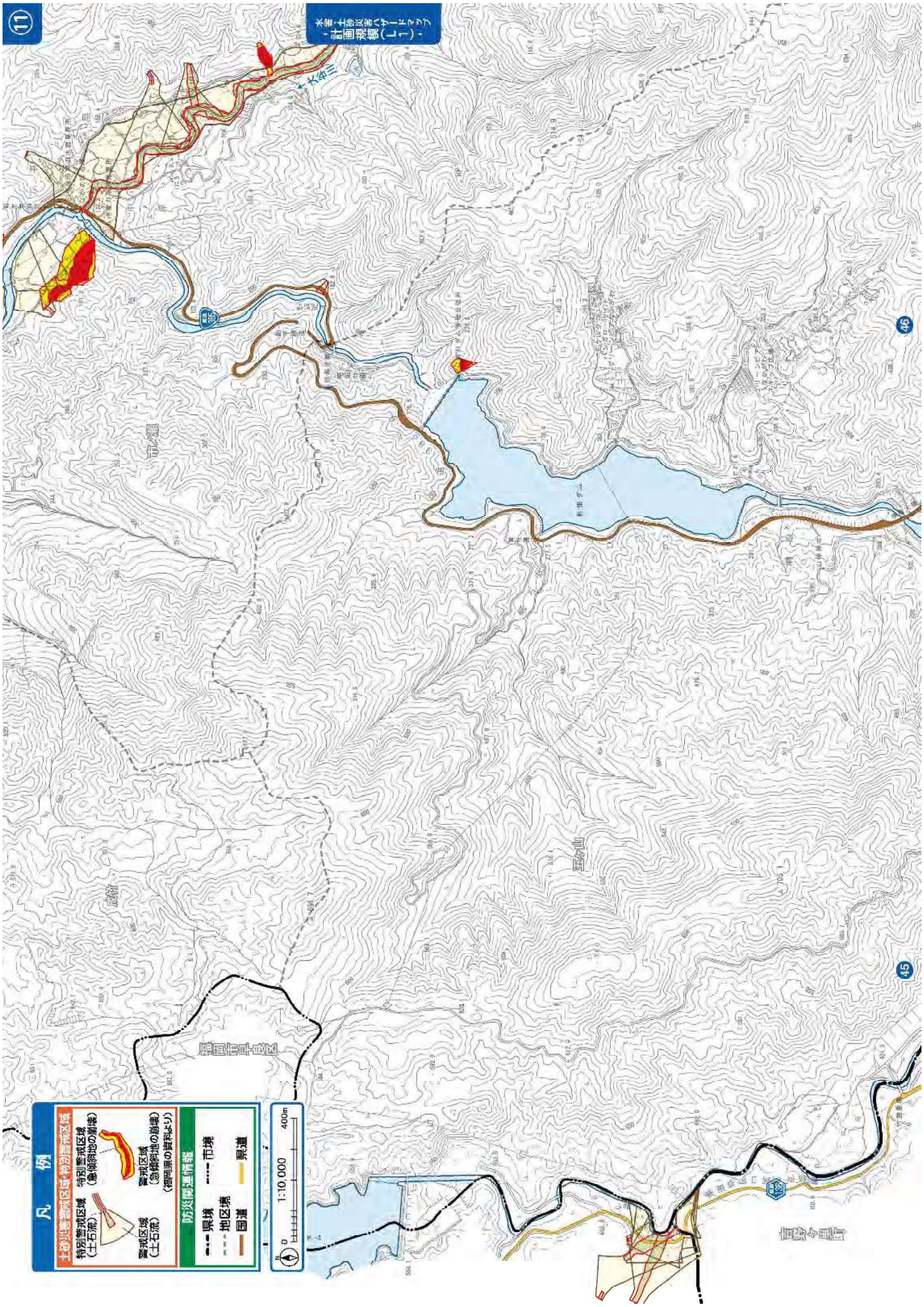

⑧
水害・土砂災害ハザードマップ
-想定最大規模（L2）-
不入道公民館
南畑駐在所
南畑小学校
※指定緊急避難場所：多目的教室
指定避難所　：体育館
市ノ瀬公民館
那珂川
埋金川
平等寺・那珂川線
樋原川
大野城市
不入道
上樋原
埋金
市ノ瀬
35
36
凡　例
浸水深想定区域
5m以上
5m（2階軒下あたり）
3m（2階床下あたり）
0.5m（大人の腰あたり）
（福岡県の資料より）
家屋倒壊等氾濫想定区域
「氾濫流」による家屋倒壊等
「河岸侵食」による家屋倒壊等
（福岡県の資料より）
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域（土石流）
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
指定緊急避難場所 兼 指定避難所
駐在所
市境
地区境
国道
県道
新幹線
0
1:10,000
400m

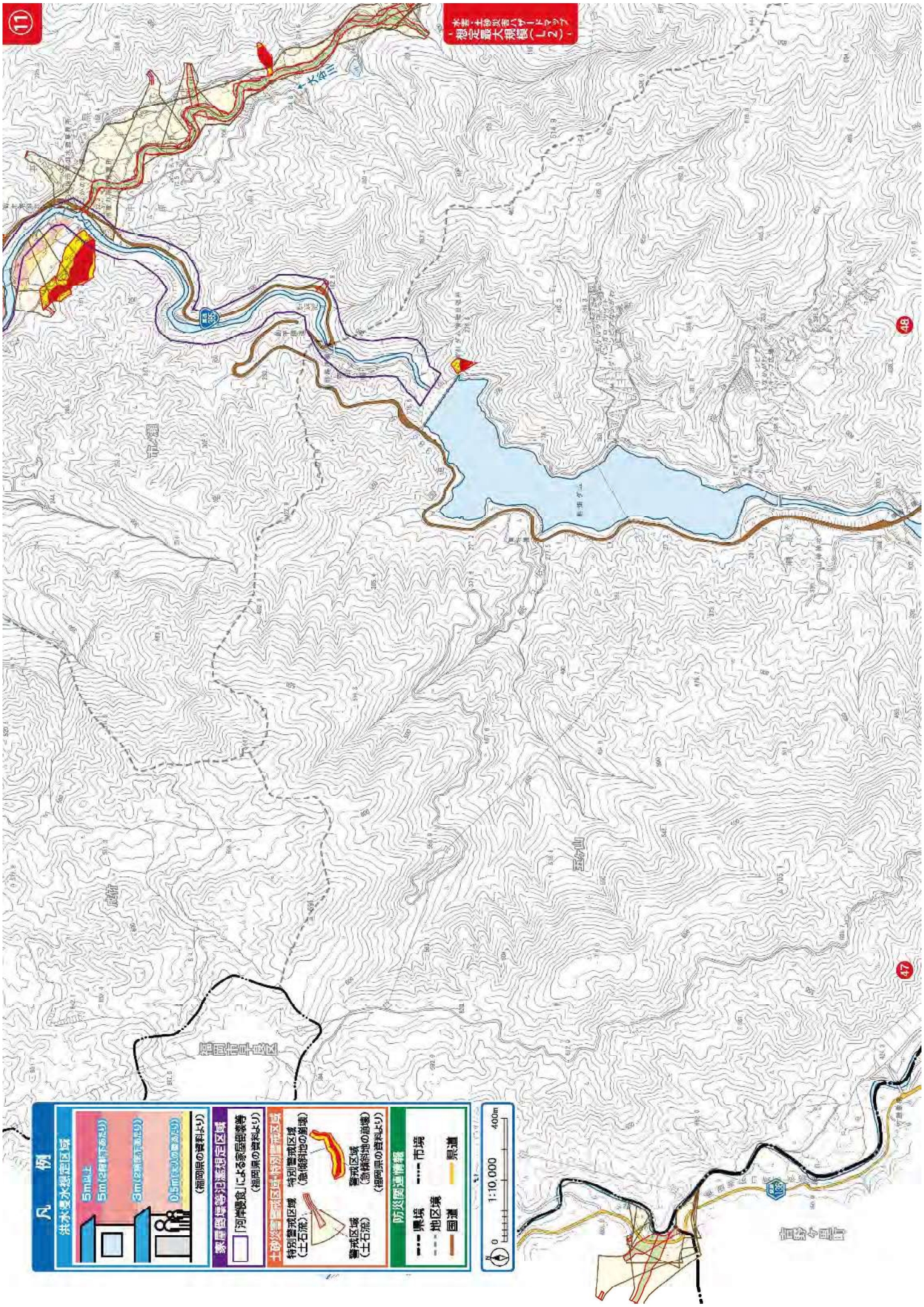

⑨
水害・土砂災害ハザードマップ
-計画規模（L1）-
不入道公民館
南畑
駐在所
南畑小学校
※指定緊急避難場所：多目的教室
指定避難所　　：体育館
堤谷川
市ノ瀬公民館
那珂川
凡　例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m(2階床下あたり)
3m(2階床下あたり)
0.5m(大人の腰あたり)
（福岡県の資料より）
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域
（土石流）
特別警戒区域
（急傾斜地の崩壊）
警戒区域
（土石流）
警戒区域
（急傾斜地の崩壊）
警戒区域
（地すべり）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
指定緊急避難場所 兼 指定避難所
駐在所
市境
地区境
国道
0
1:10,000
400m
37
38

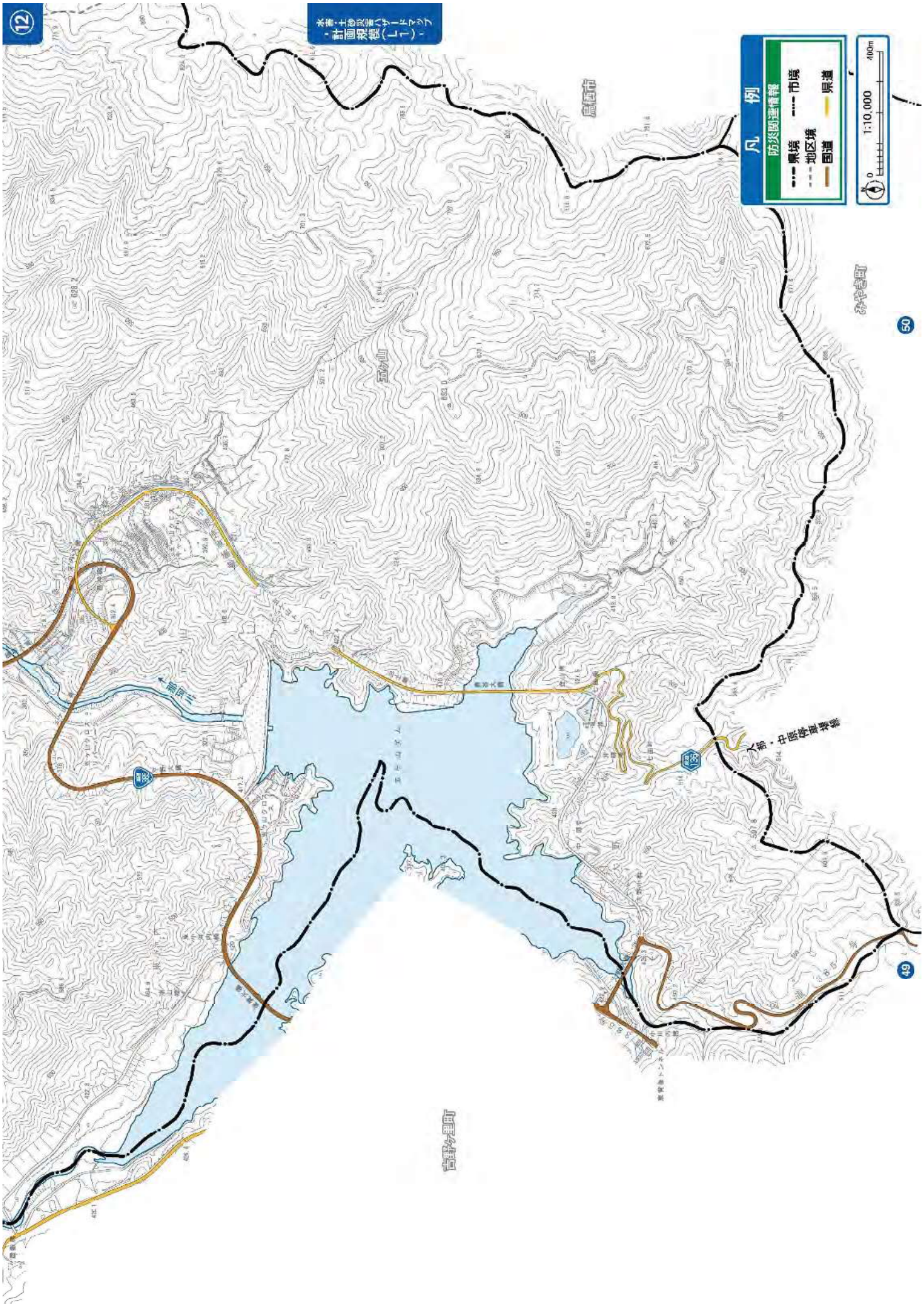

⑨
矢部・星野地区ハザードマップ
-想定最大規模（レベル2）-
南畑小学校
※指定緊急避難場所：多目的教室
指定避難所
不入道公民館
南畑
駐在所
堤金川
市ノ瀬公民館
矢部川
凡例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m以下
3m以下
0.5m以下
（福岡県の資料より）
家屋倒壊等氾濫想定区域
氾濫流による家屋倒壊等
河岸浸食による家屋倒壊等
（福岡県の資料より）
土砂災害警戒区域等
特別警戒区域（土石流）
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（地すべり）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
指定緊急避難所 兼 指定避難所
駐在所
市境
地区境
国道
1:10,000
400m

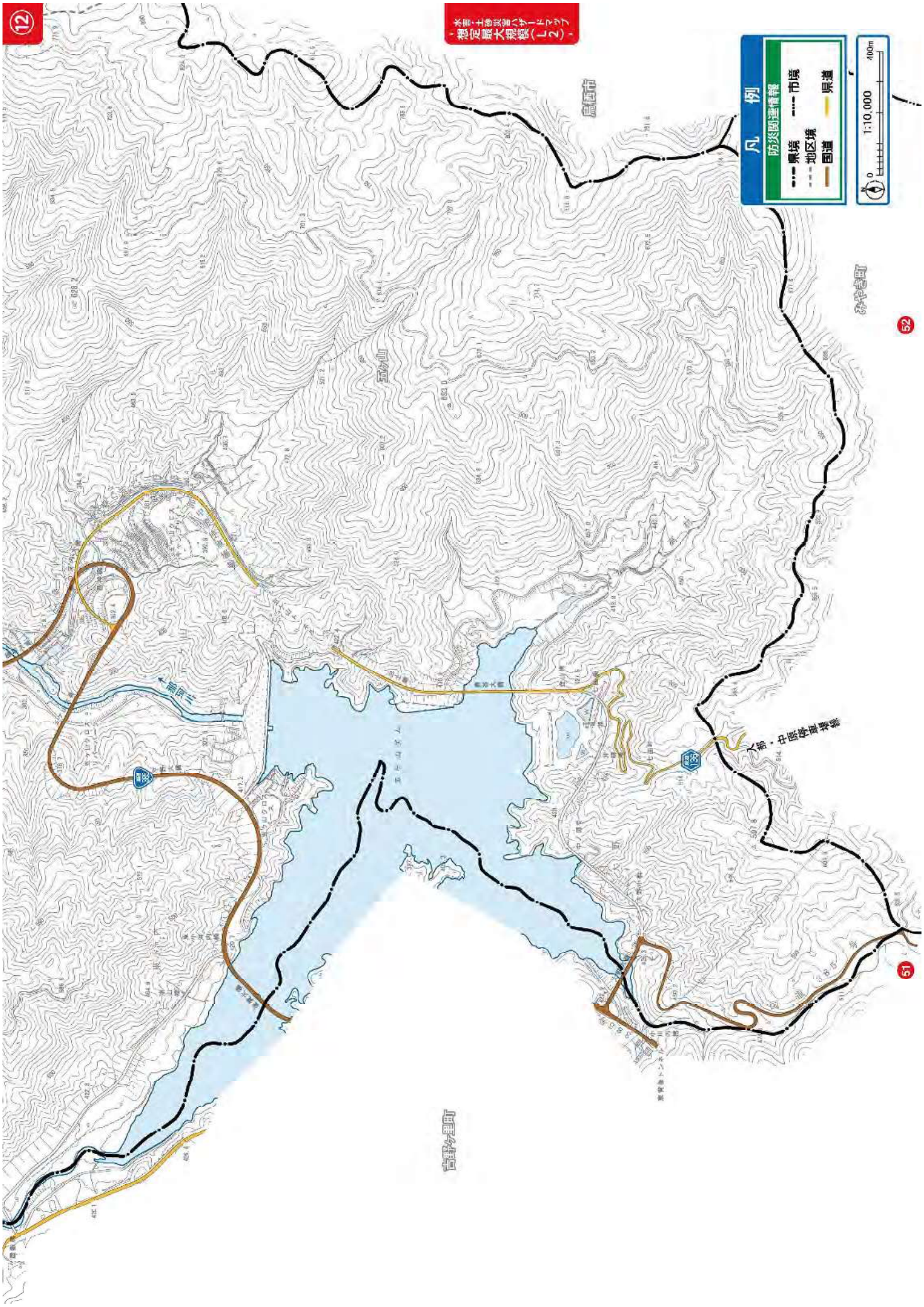

10
凡　例
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域（土石流）
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）
（福岡県の資料より）
防災関連情報
県境
市境
地区境
国道
県道
新幹線
1:10,000
400m
0
N
本郷・十郷災害レッドアラート計画報告書（ハザードマップ）
下代久瀬川
大仲三
瀬田川
宗像市
42
41


⑩
凡　例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m(2階軒下あたり)
3m(2階床下あたり)
0.5m(大人の膝あたり)
(福岡県の資料より)
家屋倒壊等氾濫想定区域
「河岸侵食」による家屋倒壊等
(福岡県の資料より)
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域
(土石流)
特別警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
警戒区域
(土石流)
警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
(福岡県の資料より)
防災関連情報
県境
市境
地区境
国道
県道
新幹線
0
1:10,000
400m
水害・土砂災害ハザードマップ
想定最大規模(L2)
下代久慈川
那珂川
大谷川
市ノ瀬
瓜ヶ山
筑紫野市
43
44


11
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域（土石流）
特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
警戒区域（土石流）
警戒区域（急傾斜地の崩壊）（指定区域の資料により）
防災関連情報
県境
市境
地区境
国道
県道
1:10,000
400m
46
45


11
- 想定最大規模（レベル2）-
凡 例
洪水浸水想定区域
5m以上
5m(2階軒下あたり)
3m(2階床下あたり)
0.5m(1メートルの高さあたり)
(福岡県の資料より)
家屋倒壊等氾濫想定区域
(「河岸侵食」による家屋倒壊等
(福岡県の資料より)
土砂災害警戒区域・特別警戒区域
特別警戒区域
(土石流)
特別警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
警戒区域
(土石流)
警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
(福岡県の資料より)
防災関連情報
県境
市境
地区境
国道
県道
0
1:10,000
400m
48
47


12
水害・土砂災害ハザードマップ
計画規模（1/1）
凡例
防災関連情報
県境
市境
地区境
国道
県道
1:10,000
400m
鳥栖市
みやき町
宝満山
三国川
基山町
49
50


12
・水害・土砂災害ハザードマップ
・想定最大規模（L2）・
凡 例
防災関連情報
県境
市境
地区境
国道
県道
1:10,000
400m
鳥栖市
みやき町
基山町
宝満川
52
51

日頃の備え　自助

家族で防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざというときに、あわてず行動できるよう家族で普段から話し合っておきましょう。
また、災害に備えて家の中と外をチェックし、危険な箇所は早めに改善するようにしましょう。
（58ページ参照）

チェック

話し合いたい項目 ☑

- □ 家の付近の浸水状況や、土砂災害のおそれのある箇所の確認
- □災害が起こった時の身の守り方
- □家族間の連絡方法と、最終的に出会う場所
- □ 災害別の避難行動（避難所とそこに行くまでの経路）

非常持出品・備蓄品リスト☑

チェック

非常持出品

いざというときすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。事前に準備出来ているか、確認しましょう。

携帯ラジオ
- □ ラジオ
- □ 電池（多めに用意）

懐中電灯
- □ 懐中電灯（できれば一人にひとつ）
- □ 電池（多めに用意）

貴重品
- □ 現金
- □ 印鑑
- □ 免許証
- □ 健康保険証
- □ 預金通帳
- □ 権利証書

救急医療品
- □ 常備薬
- □ ばんそうこう
- □ 鎮痛剤
- □ 風邪薬
- □ 胃腸薬
- □ 包帯
- □ 傷薬
- □ お薬手帳

非常食品等
火を通さないで食べられるもの、食器など
- □ 非常用食品
- □ ミネラルウォーター
- □ 缶切り
- □ 缶詰
- □ 紙皿
- □ 水筒
- □ 栓抜き
- □ 紙コップ

その他
- □ 衣類（下着・上着など）
- □ 生理用品
- □ ウェットティッシュ
- □ 携帯電話の充電器
- □ 防災マップ（本書）
- □ ラップフィルム（止血や食器にかぶせて使う）
- □ 離乳食
- □ 紙おむつ
- □ 粉ミルク
- □ ライター
- □ タオル
- □ カッパ
- □ ヘルメット

非常備蓄品

災害復旧までの数日間（最低3日）を生活できるように確認しましょう。

飲料水
- □ 飲料水としてペットボトルや缶入りのミネラルウォーター（1人1日3リットルを目安に）
- □ 貯水した防災タンクなど

非常食品
- □ お米（缶詰・レトルト・アルファ米も便利）
- □ 缶詰・レトルト食品
- □ 梅干し・調味料など
- □ ドライフーズ・チョコレート・アメ（菓子類など）

燃料
- □ 卓上コンロ
- □ ガスボンベ
- □ 固形燃料

その他
- □ 生活用水（風呂・洗濯機などに貯水）
- □ 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
- □ 調理器具（なべ・やかんなど）
- □ バケツ・各種アウトドア用品など

ローリングストック法

非常持出品・備蓄品などで保管する非常食などを、定期的に消費し、その分をあらためて補充することで、「食べながら備蓄する」ということができます。

避難について考えましょう

避難しようと判断するのは「あなた自身」です。過去の災害で大丈夫だったからといって安心できません。
避難することで助かるのは、「あなたの命」であることを強く認識してください。

ハザードマップを確認しましょう！

- ●危険区域の中や周辺にお住まいの人 ⟹ 周辺の避難所や避難経路を確認しておきましょう。
- ●危険区域の外にお住まいの人 ⟹ 自宅での安全確保のための備えや、周辺の避難所や避難経路を確認しておきましょう。

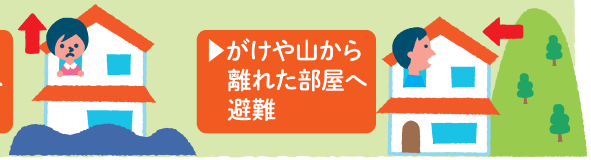
避難行動

避難行動には大きく2つの考え方があります。

① 立退き避難（水平避難） ▶安全な場所まで立退き避難

※夜間に大雨が予想される場合は、明るい時間帯に避難をすませておくことも大事です。

② 屋内安全確保（垂直避難）
- ▶自宅内の高い場所へ避難
- ▶がけや山から離れた部屋へ避難



避難を判断するための情報（警戒レベルと防災気象情報）

防災気象情報

警戒レベル相当情報（例）

警戒レベル5相当情報
- ●大雨特別警報
- ●氾濫発生情報　など

警戒レベル4相当情報
- ●土砂災害警戒情報
- ●氾濫危険情報　など

警戒レベル3相当情報
- ●洪水警報
- ●氾濫警戒情報　など

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
国土交通省、気象庁、県が発表します。

市が発令する避難情報

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	□すでに災害が発生している状況。 □命を守るための最善の行動をとる。	災害発生情報 ※実際に災害が発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令
警戒レベル4 全員避難	□速やかに避難先へ避難する。 □避難先への移動がかえって危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難する。	避難勧告 避難指示（緊急）※ ※緊急的または重ねて避難を促す場合などに発令
警戒レベル3 高齢者等は避難	□避難に時間を要する人（高齢者、障がいのある人、乳幼児など）とその支援者は速やかに避難する。 □その他の人は、避難の準備を整える。	避難準備・高齢者等避難開始
警戒レベル2	□ハザードマップなどで避難場所・避難経路・避難行動を確認する。 □今後の気象情報に注意する。	大雨注意報 洪水注意報 など
警戒レベル1	□今後の気象情報に注意する。	早期注意情報（警報級の可能性）

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。
警戒レベル3や警戒レベル4では、地域の皆さんで声をかけあって、確実に安全な場所に避難しましょう。

日頃の備え　共助

自主防災組織で地域を守る

自主防災組織とは、地域のみなさんが災害に対して協力し合う組織です。
市では、各行政区に自主防災組織が結成されています。

平常時の活動

- みんなで学ぼう！　防災に関する知識を身につけましょう。想定される災害と対応について話し合いましょう。
- 地域を点検しよう！　避難経路に危険な場所がないか点検しましょう。
- 訓練をしよう！　初期消火訓練｜避難所の開設・運営訓練｜避難者の誘導訓練

災害時の活動

- 初期消火活動　身の安全を確保し、消火器などを用いた初期消火の実施。
- 避難誘導支援　高齢者や障がいのある人などへの避難誘導の支援。
- 救出・救護活動　身の安全を確保し、被災者の救出や救護活動の支援。
- 情報の収集・伝達　災害に関する正しい情報を収集伝達。
- 避難所での支援　水や食料などの配給支援や炊き出しなどの活動支援。

避難所の運営

避難者による自主的な運営が基本です

避難者を中心にした避難所運営組織をつくり、自治体職員や施設職員（学校教職員など）の協力のもとに自主的な避難所運営に当たりましょう。

地域全体の支援拠点として機能します

避難所の避難者だけでなく地域でさまざまな支援を提供します。
健康管理、物資供給、情報提供などの各種支援を通して、地域全体の生活再建を目指しましょう。

誰にとっても優しい避難所を目指します

女性、子ども、高齢者、性的少数者、障がいのある人などの多様な意見を踏まえた避難所運営を行うため、避難所運営組織の役員には性別に関わらず参画するように配慮しましょう。
また、避難生活の問題点を解決するため、相談窓口を設けるなどして対応しましょう。

災害時に特別な配慮を要する人への支援

高齢者や障がいのある人など、災害時において特に配慮を要する人は、地域のみなさんの支援が必要です。

高齢者・病気の人

- 背負う（または担架、リアカーなどを利用する）などして安全な場所まで避難しましょう。
- 複数の介助者で対応しましょう。

車いすを利用している人

- どのように介助したらいいか、本人に確認しましょう。
- 階段では2人以上が必要です。上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動しましょう。

目の不自由な人

- 声をかけ、情報を伝えましょう。
- 誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、ひじのあたりを軽く持ってもらい、半歩前をゆっくり歩きましょう。

耳の不自由な人

- 話すときは、口をハッキリと開け、相手にわかりやすいようにしましょう。
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えましょう。

避難生活の心得

大規模災害では、ライフラインの停止などにより、避難生活が長期化する可能性があります。
自宅が危険な状態になった場合は指定避難所に避難しますが、車の中で寝泊まりしたり（車中泊避難）、被災を免れた自宅で避難生活を送ったり（在宅避難）することもあります。
避難生活は不自由で困難なものです。1日も早く災害前の生活を取り戻すために、被災者同士で積極的に助け合いましょう。

避難生活の注意点

共同生活における注意点

- 性別で役割分担を固定したり、一部の人だけに負担が集中したりしないように、できることをみんなで分担・協力し合いましょう。
- 居住スペースでの飲酒は控え、喫煙は指定された場所で行いましょう。
- 起床から消灯まで避難所で定められた生活時間を守りましょう。

健康管理における注意点

○メンタルヘルス（心の健康）

避難所生活では、災害で大きな被害を受けたことへのショック、不自由な現状や将来的な生活再建への不安などを和らげるメンタルヘルス対策も重要です。苦しいときは遠慮せず、避難所を訪れる医療や福祉の専門家に相談しましょう。

○感染症対策

- 日常的に手洗い・うがいをしましょう。咳やくしゃみが出るときはマスクを着用しましょう。
- 食事前には必ず手洗いをし、食べ物には素手で触らないようにしましょう。
- 生ものは避け、食材はできるだけ加熱調理しましょう。賞味期限にも注意しましょう。

避難所生活における配慮

要配慮者への配慮

誰もが安心して避難生活が送れるよう、多様な人に配慮したスペース作りに心がけましょう。

- 乳幼児スペース
- 多目的スペース
- 情報コーナー
- 福祉スペース
- 相談窓口の設置 など

ペットの管理

避難所ごとにペットの受入れ方や条件が異なります。
ペットを連れて避難する場合は、避難所のルールに従って、飼い主が責任を持ちましょう。

女性への配慮

女性の視点を活かした避難所運営を行いましょう。

●女性専用スペースの確保

着替えや授乳などのために人目につかないスペースの確保、女性専用の洗濯・物干し場所や洗濯機の設置場所の確保など、女性が安心して利用できるよう配慮しましょう。

●女性担当者の配置

運営組織に女性担当者を配置し、女性の視点を活かした運営を積極的に行いましょう。
また、女性が必要とする物資は女性担当者から配布するような体制をとりましょう。

●犯罪や暴力の防止

夜間や人通りの少ない場所での犯罪や性暴力を防止するため、パトロールの実施や防犯ブザーの配布などの対策をとりましょう。

車中泊避難の注意点

車中泊避難は、プライバシーの確保、エアコン完備、カーラジオからの情報入手などといった利点がある一方で、エコノミークラス症候群や一酸化炭素中毒など健康上の危険にも十分注意する必要があります。

- ■車上荒らしの危険や、ガソリンが入手しにくい場合がある。
- ■排気音や排気ガスが気になり、長時間エアコンをかけられない。
- ■避難者として把握されにくく、支援情報などを把握しにくい。